

HITACHI

取扱説明書

保証書付き

保証書は裏表紙に付いています。

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビー ディー シーエックス ビー エル

BD-CX100PL

(左開きドアタイプ)

ビー ディー シーエックス ビーアール

BD-CX100PR

(右開きドアタイプ)



ビッグドラム

日立ドラム式洗濯乾燥機

日立家電メンバーズクラブの My家電への製品登録をお願いします。

ご登録いただきますと、以下のさまざまなサービスが
ご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス割引
- パーツショップ送料特典
- お知らせ

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。



登録は
こちら

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

このたびは日立電気洗濯乾燥機を
お買い上げいただき、

まことにありがとうございます。

ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」

および記載の内容をよくお読みになり、

正しく安全にご使用ください。

お読みになったあとは、据付説明書と
ともに大切に保管してください。

乾燥運転中は、水栓を開けて
運転してください。

冷却・除湿のため、水道水を使用します。

→(P.34)

もくじ

安全上のご注意

安全上のご注意	4
使用上のご注意	7

ご使用の前に

各部のなまえ・付属品	7
操作パネル	8
本体正面表示部の内容	10
ドアロック・チャイルドロック	11
ドアロックを解除する	11
チャイルドロックを設定する	12

お洗濯の前に

基本的な操作の流れ	13
洗濯物の確認と準備	14
洗濯も乾燥もできないもの	14
乾燥できないもの	14
洗濯物の準備	14
洗濯物の量と重さの目安	15
洗濯物の片寄りを防ぐ	15
液体洗剤・柔軟剤 自動投入を使う	16
液体洗剤・柔軟剤を自動投入タンクに入れる	16
基準量の設定	18
自動投入の設定	19
洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤 手動投入を使う	20
洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤を手動投入口に入れる	20
洗濯物の量の計測と洗剤量(目安)表示	22
手動投入時の洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤の目安量	22

使いかた

コースを選ぶ	24
コースの運転内容と変更できる内容	26
ふだんのお洗濯(標準コース)	28
お好みの設定でお洗濯(手造りコース)	29
衣類に合わせたコース	30
おしゃれ着を洗濯する(おしゃれ着コース)	30
寝具など大型のものを洗濯する(毛布コース)	31
乾燥する	34
乾燥前の確認	34
乾燥運転の時間を使い分ける	34
乾燥時の音を抑える(低騒音コース)	35
目的に合わせたコース	36
短時間で洗濯する(おいそぎコース)	36
乾いた衣類のシワを伸ばす(スチームアイロンコース)	37
水で洗えないものを除菌・消臭する(除菌清潔プラス)	38
洗いかたや時間を自動で調整する	39
かしこく洗う(AIお洗濯)	39
予約運転をする	40
各種設定を変更する	42
洗い・すすぎ・脱水の時間や回数の設定	42
お知らせ音の設定	43
音量・明るさの調整	44
時刻の設定	45
脱水具合・乾き具合の調節	46
振動や音を抑える	47
脱水後の洗濯物を柔らかく仕上げる	48

お手入れ

お手入れする場所・タイミング	49
らくメンテ	50
日常のお手入れ.....	51
糸くずフィルター	51
本体表面	53
ドアガラス・ドアパッキン	53
ドラム	53
洗剤ケース(手動投入ケース)	54
定期的なお手入れ	55
液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部	55
自動投入経路洗浄	57
給水口	58
排水ホース・排水口・排水トラップ	59
ドラムのお手入れをする	60
洗濯槽の洗浄(槽洗浄コース)	60
洗濯槽の乾燥(槽乾燥コース)	63

お困りのとき

お知らせ表示	64
お知らせ表示されたとき(「COO」など)	64
お困りのとき	67
洗濯物の仕上がり	67
液体洗剤タンク・柔軟剤タンク(自動投入タンク)	70
洗剤ケース(手動投入ケース)	72
本体(ドア)	73
本体(給水/排水/ニオイ)	74
本体(糸くずフィルター)	75
洗濯・乾燥	76
洗濯・乾燥(運転時間)	77
表示	78
音・振動	80
停電	81

アフターサービスなど

給水ホース・ドラムの水をぬく	
(引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)	82
もしも凍結したとき	83
別売り部品.....	84
仕様	84
試験結果	85
保証とアフターサービス	86
保証書	88

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を「表示」、お客様にお守りいただく内容を「図記号」で区分し説明しています。

〔表示〕

〔図記号〕



警告

「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。



「警告や注意を促す」内容です。



してはいけない「禁止」内容です。



実行していただく「指示」内容です。



警告

電源プラグ・電源コード・コンセント(感電や漏電、発火などによる事故やけがのおそれ)



禁止

●電源コードを傷つけない

破損させない、加工しない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、加重をかけない、挟み込まない

●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

●タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

●定格15 A以上・交流100 Vのコンセントを単独で使う

●電源プラグを根元まで差し込む

●傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みが緩いコンセントを使用しない



プラグを抜く

●電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く

●お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く



アース線接続

●アース線を取り付ける

アース線を取り付けないと、漏電のときに感電することがあります。

アース工事は、販売店または電気工事店に依頼してください。

運転時(油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ)



禁止

●引火物や火気をドラム内や自動投入タンクの中に入れない、近づけない

・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどが付着した洗濯物

・ローソク、蚊取り線香、たばこなど

●油・引火物が付着した洗濯物は、引火の可能性があるため乾燥させない

・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物

・樹脂(セルロース系)・ポリプロピレン繊維の製品・スポンジの入ったもの



警告

感電、漏電、ショート(感電・発火・火災のおそれ)



プラグを抜く

- 本体が動かない、煙が出ている、変なニオイがするなどの異常がある場合は、
すぐに電源プラグを抜く
お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- 電源プラグに付着したホコリは、乾いた布でよくふき取る



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。
- 本体にはり付けているシール類ははがさない



水ぬれ禁止

- 本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない

子どもの事故(ドラム内に入りけがや窒息のおそれ)



禁止

- 子どもをドラム内に入らせない
チャイルドロックを設定し、ふたを開けられないようにすることができます。→(P.12)
- 子どもだけで使わせない



指示

- 洗剤・柔軟剤などは、子どもの手の届かないところ、見えないところに置く
誤飲・誤食するおそれがあります。
- 付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
ポリ袋を頭にかぶり窒息するおそれがあります。

据え付け(感電や漏電、本体の故障のおそれ)



水場禁止

- 浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない
感電または電気部品を傷めるおそれがあります。



禁止

- キャスター付きの設置台や、不安定な場所に据え付けない
本体が移動または転倒し、けがや周囲に損害を与えるおそれがあります。

注意

本体・周囲の壁や床の破損・洗濯物の損傷(本体の転倒による故障や洗濯物の飛び出しによるけがのおそれ)

異常振動が発生すると、自動で動作を停止しますが、ドラムが高速で回転しているため、回転はすぐに止まりません。



禁止

●防水性の洗濯物・水を通しにくい洗濯物は、ドラム内に入れて運転しない

防水性・繊維製品の例

釣具ウェア、スキーウェア、レインコート、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど(洗濯物に洗える表示があっても洗わないでください)

運転時(水漏れ、本体の故障、けがややけどのおそれ)



接触禁止

●運転中は本体の下に手足などを入れない

●乾燥運転中や乾燥運転終了直後は、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)を触らない



禁止

●本体の上へのぼったり、ものを置いたりしない

●ドアを勢いよく開閉しない、またドアにぶら下がったり無理な力を加えない

●ドアに洗濯物を挟んだ状態で閉めたり、ドア部にぞうきんや衣類などをかけない
ドアパッキンが変形し、水漏れの原因になります。

●洗濯物を出し入れする際、ドアパッキンに無理な力を加えない

●ドア開閉時、手や指を挟み込まない

●ロックされた状態のドアを無理に開けない

●本体の自動投入タンク取り付け部に付属品以外のタンクを取り付けない

本体の取り付け部に異物などが付着していないことを確認し、付属品のタンクを使用してください。

●タンクふたを開けた状態でタンクふたを持って取り付けたり、取り外したりしない

給水(漏水や漏電・感電、水漏れ、本体の故障のおそれ)



禁止

●50℃以上のお湯を使用しない

●給湯器とつながない

洗濯機へ給水される水温が50℃を超えると、給水経路のプラスチック部品の変形や、傷みが発生することがあります。



指示

●給水ホースと本体の給水口の間にアダプタ類や中継物を介在させない

給水ホースは本体の給水口に直接取り付けないと水漏れの原因になります。

●運転前や水栓の接続部を変えたあとなどは、水栓を開いて、水漏れがないことを確認する
給水ホース接続部の緩み、さびや傷などがあると水漏れに至るおそれがあります。

●使用しないときは、水栓を閉めておく

据え付け(本体の故障、けがや水漏れのおそれ)



禁止

●直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばに据え付けない

本体内部の温度が異常に高くなり、外観が変形・変色して本体が故障するおそれがあります。
洗剤タンク・柔軟剤タンク内に液体洗剤・柔軟剤が残っていると変質するおそれがあります。

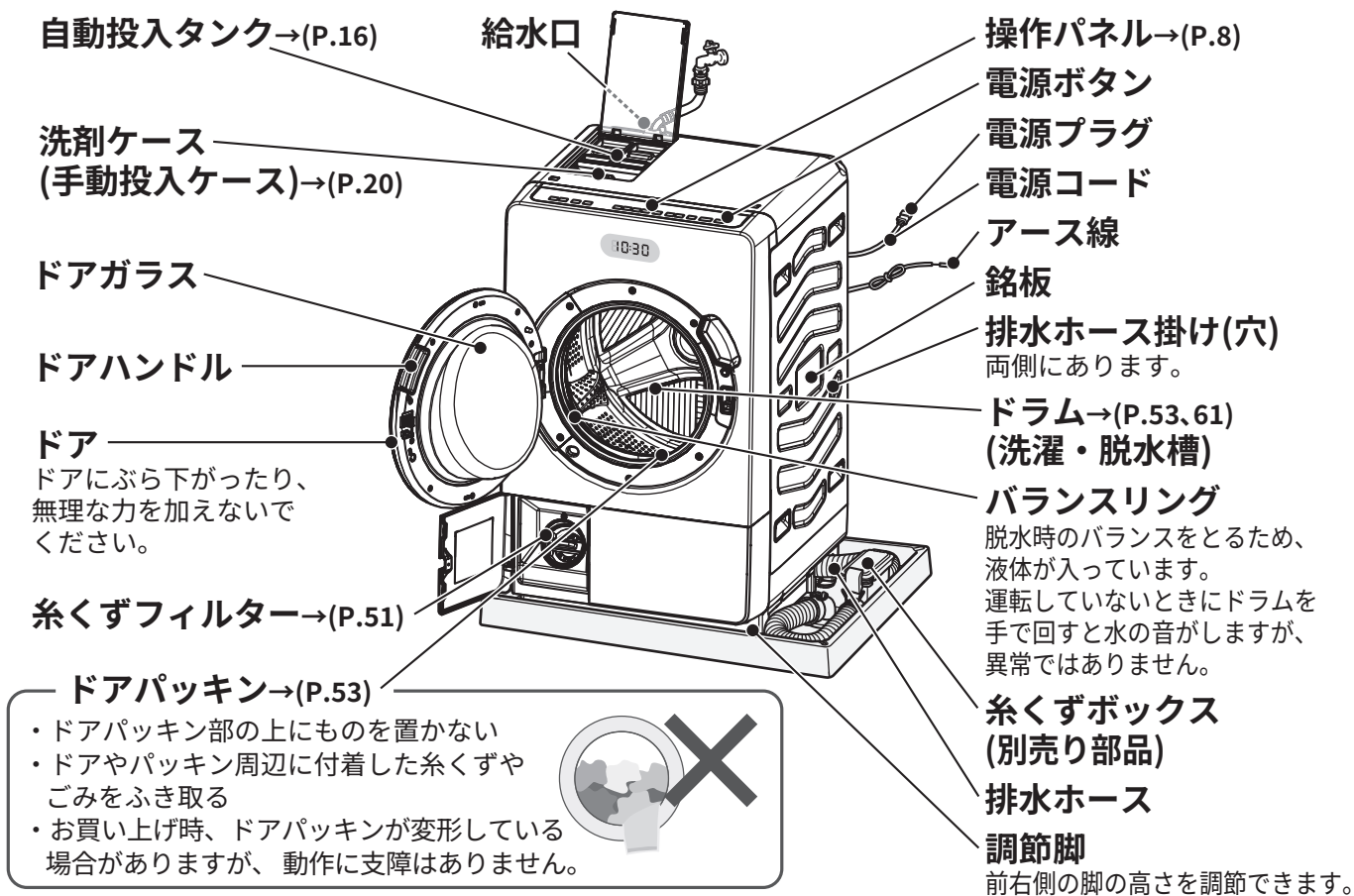
使用上のご注意

- 誤った使用方法によっては、水漏れや誤動作するおそれがあります。
- 運転中は電源プラグを抜かない
洗濯機が故障するおそれがあります。
[スタート/一時停止]を押して、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。
- 洗濯機にテレビやラジオを近づけない
運転中は洗濯機から発生するノイズにより、画面が乱れたり雑音が入ることがあります。
テレビやラジオは、洗濯機から2 m以上離し、別のコンセントに差し込んで使用してください。

各部のなまえ・付属品

使いかた・お手入れ方法は→(P.〇〇)で示したページを確認してください。

※説明用のイラスト・写真・画像は、実際とは多少異なります。



■BD-CX100PR(右開きドアタイプ)をお買い上げのお客様へ

本書の写真・イラストは、左開きドアタイプ(BD-CX100PL)で説明しています。

右開きドアタイプ(BD-CX100PR)は、ドアの開く方向とドアハンドルの位置が異なりますが、使いかたは同じです。

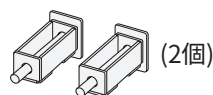
付属品



給水ホース(約0.8 m)
→(据付説明書 P.17)



カバー
→(据付説明書 P.4)

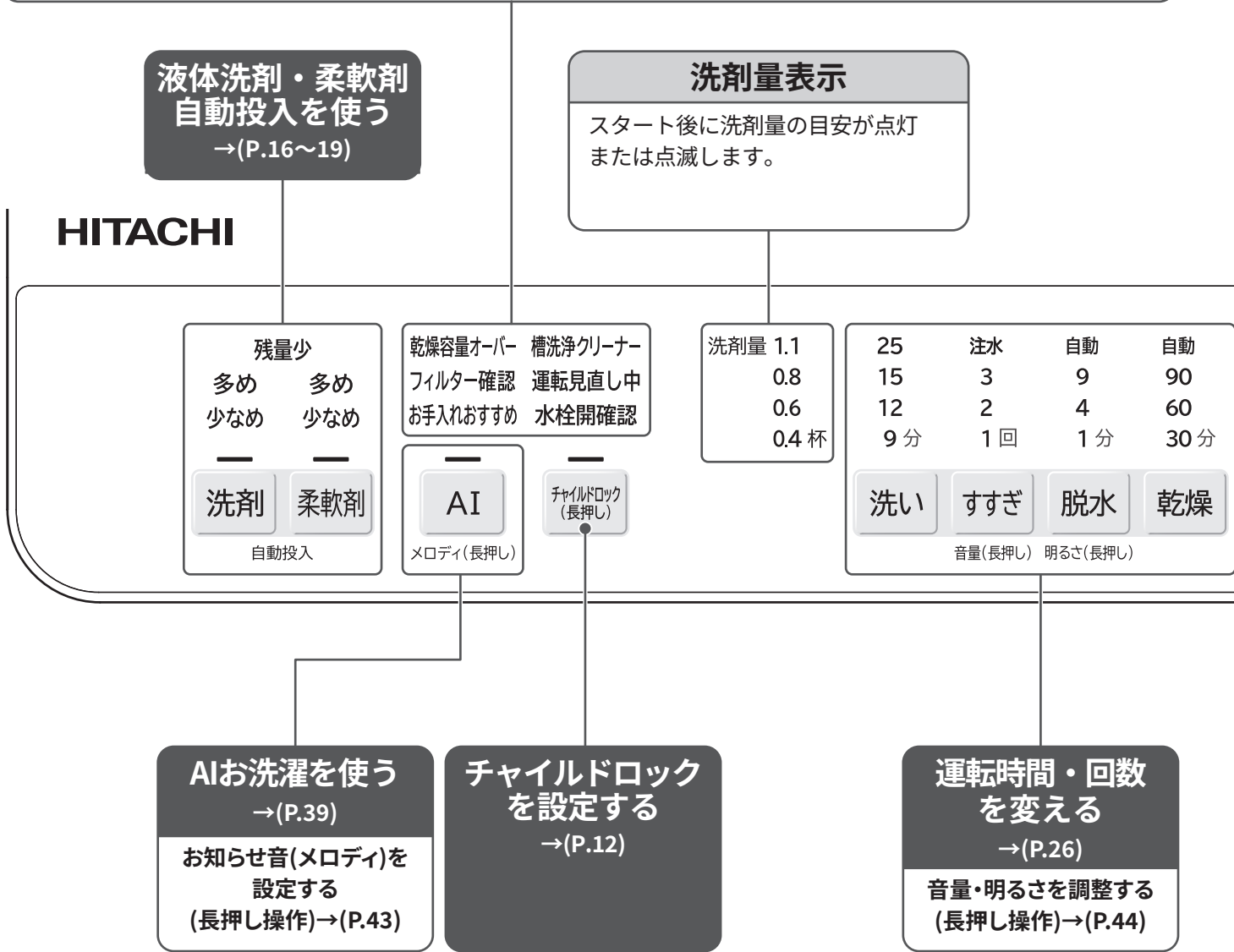


輸送用ボルト
→(据付説明書 P.4)

操作パネル

説明のために、すべての表示を点灯させています。

お知らせ表示	
乾燥容量オーバー	洗濯物の量が多過ぎるときに点滅します。
フィルター確認	フィルターが正しく取り付けられていないときや、お手入れ時期に点灯します。
お手入れおすすめ	お手入れ時期に[槽洗浄]と同時に点滅します。 本体正面表示部に「0:15」または「4h」が同時に点滅する場合があります。 表示に従って、「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.60～62)
槽洗浄クリーナー	槽洗浄運転中に、槽洗浄クリーナーを投入するタイミングで点滅します。
運転見直し中	衣類の片寄り修正中やAIお洗濯中、泡消し動作中、乾燥中の残時間を見直しているときに点滅します。
水栓開確認	電源を入れると点灯します。水栓が開いていることを確認してください。
残量少	液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内の液体洗剤・柔軟剤の残量が少なくなったときに点滅します。



お知らせ表示



ドアがロックされている間、点灯または点滅します。

高温

ドラム内部が高温のとき点灯または点滅します。

ドア開閉確認

運転スタート時、ドアが確実に閉まっていないときに点滅します。

らくメンテ洗浄

「槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)」
コースのお手入れ時期に点滅します。
→(P.60~62)

標準 手作り スチーム 槽乾燥
低騒音 おしゃれ着 除菌プラス 槽洗浄
おいそぎ 毛布 らくメンテ洗浄

予約

予約確認(長押し)



コース

洗濯
洗・乾
乾燥

切替

モード/時分

時計(長押し)

高温
ドア開閉確認



スタート/一時停止

(決定)

BD-CX100P 10/5.5kg



電源 切/入

電源

電源の「切」「入」を行います。

電源を入れたあと、20分以内にスタートしないと、自動で電源が切れます。

スタート/一時停止

スタートや一時停止、各種設定の決定を行います。

一時停止のまま1時間以上放置すると自動で電源が切れます。
ただし、乾燥を開始して、一時停止で15分以上放置すると電源が切れます。

予約運転をする

→(P.40)

予約内容を確認する
(長押し操作)→(P.41)

コースを選ぶ

→(P.24)

各種設定を変更する
→(P.42~48)

モードを切り替える

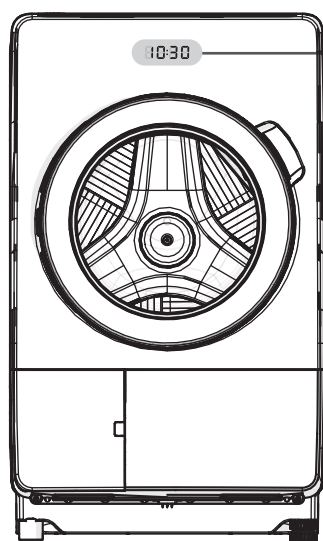
→(P.24)

時計を設定する
(長押し操作)→(P.45)

操作パネルの 点字表記について

目の不自由なかたのために操作パネルの位置がわかる「点字シール」(操作パネルにはり付けます)をご用意しています。ご希望のかたは、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.87)

本体正面表示部の内容



本体正面表示部

時刻表示 ……時計としてお使いいただくことができます。→(P.45)
時刻設定後は、電源を切っても時計を表示します。
運転終了後または電源を切った後、時計表示されるまでに最大10秒程度かかる場合があります。

表示例

10時30分に合わせた場合

10:30

時刻未設定時

--:--

残時間表示 ……運転スタート後に、残時間の目安が表示されます。
「:」が点滅しているときは、残時間表示となります。

表示例

39分の場合

0:39

1時間30分の場合

1:30

表示切替 ……運転開始後に  を押すごとに、
時計表示と残時間表示を変更できます。

運転終了表示 ……運転終了後に表示します。
ドアを開けると、時刻表示に切り替わります。

表示例

End

基準量表示 ……自動投入の基準量を設定できます。→(P.18)
液体洗剤・柔軟剤の基準量が表示されます。

予約時刻表示 ……予約運転終了させたい時刻を設定できます。→(P.40)
予約設定後には、時刻表示に戻ります。

お知らせ表示 ……運転中に発生したお知らせ内容が表示されます。→(P.64)

表示例

「C02」排水時間が長くなっています

C02

「F01」水位センサー異常の可能性あります

F01

ドアロック・チャイルドロック

ドアロックを解除する

安全のため、ドアがロックされて開かない場合があります。
次の手順に従ってドアを開けてください。

電源が切れている

運転中や運転を中断したとき、ドアが開かない場合があります。

1 を押して、電源を入れる

電源 切/入

 が消灯したら、ドアが開くようになります。

洗濯運転中に一時停止してもドアが開かない

ドラム内に水が残っているとき、ドアが開かない場合があります。

1 を押して、電源を切る

電源 切/入

2 再び を押して、電源を入れる

電源 切/入

3 を押して、[洗濯]を選ぶ

切替
モード/時分
時計(長押し)

4 の または を押して、「標準」コースを選ぶ

コース

5 を押す

脱水
明るさ(長押し)

4分が点灯します。

6 を押して、ドラムが回り始めたら、再び を押して、一時停止する

スタート/一時停止
(長押し)

スタート/一時停止
(長押し)

7 が消灯したら、ドアを開ける

乾燥運転を中断してもドアが開かない

乾燥運転後ドラム内部が高温のとき、ドアが開かない場合があります。

1 を押して、一時停止する

スタート/一時停止
(長押し)

ドラム内部が高温の場合、**高温** が点灯または点滅します。

 と **高温** が消灯したら、ドアが開くようになります。

ドラム内が高温のときは、冷却運転を約 1 ～ 25 分行います。冷却運転後、ドアを開けられます。

2 ドアを閉め、 を押して、運転を再開する

スタート/一時停止
(長押し)

再び  が点灯して、ドアがロックされたあと、運転が再開されます。

チャイルドロックを設定する

子どもの事故を防ぐため、運転終了後や電源を切った状態でもドアが開かないようにして、子どもがドラム内に閉じ込められないようにする機能です。

チャイルドロックを設定する

1 ドアを閉め、を押して、電源を入れる

電源 切/入

2 を、「ピッ」と鳴るまで3秒以上押す

チャイルドロックが設定され、ドアが開かなくなります。

表示例



と



が点灯

チャイルドロックを解除する

ドアを開けるときは、チャイルドロックを解除してください。

1 を押して、電源を入れる

電源 切/入

2 を、「ピー」と鳴るまで3秒以上押す

チャイルドロックが解除され、ドアが開くようになります。

表示例



と



が消灯

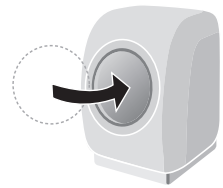
基本的な操作の流れ

準備

1 洗濯物の準備→(P.14)

2 洗濯機の準備

- 1 水栓を開ける
- 2 洗濯物を入れて、ドアを閉める
- 3  を押して、電源を入れる
電源 切/入



3 洗剤の準備(自動投入時)

- 1 自動投入タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる→(P.16)
- 2 自動投入を設定する→(P.19)

運転内容・コース選択

4 運転内容・コースを選ぶ

- 1  を押して、運転内容を選ぶ
切替
モード/時分
時計(長押し)

洗濯
洗・乾
乾燥

- 2   の  または  を押して、
コース
コースを選ぶ

標準	手造り	スチーム	槽乾燥
低騒音	おしゃれ着	除菌プラス	槽洗浄
おいそぎ	毛布	らくメンテ洗浄	

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の時間や回数を変更する→(P.34、42)

5 を押して、運転する

スタート/一時停止
決定

6 洗剤を入れる

自動投入が設定されている場合：液体洗剤・柔軟剤が自動投入される

漂白剤を使うときは、手動投入口に入れてください。

手動投入する場合：自動投入の設定を解除してから、

洗濯ごとに1回分の洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤を手動投入口に入れてください。→(P.20)

運転

7 運転終了は、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせ

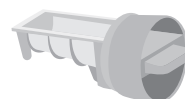
- 1 洗濯物を取り出す
- 2 水栓を閉める



お手入れ

8 定期的にお手入れをする

糸くずフィルターなどのお手入れ→(P.49～59)



糸くずフィルター



本体のお手入れなど

洗濯物の確認と準備

洗濯物に付いている洗濯表示や注意書きを確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

次のような洗濯表示が付いているもの

	(家庭での洗濯禁止)表示
	(石油系溶剤又はデカメチルペンタシクロシロキサンによるドライクリーニングができる)表示
	表示

- 和服、和装小物製品
- 絹・レーヨン、キュプラ、それらの混紡品など
- ベルベットなど毛だおれするもの
- コーティング・樹脂・エンボス加工、ちりめんなどの製品
- 毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

そのほか

- 洗濯表示や素材表示が付いていないもの
- 皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- 形くずれしやすいジャケット、ネクタイなど
- 防水性製品
- 玄関マット、ラグマット、敷物(裏面にゴムが付いているもの、厚手のもの、毛足の長いもの)
- カーペット
- 座ぶとんや枕、クッションなど
- 洗濯補助具(洗濯ボール、ごみ取りフィルターなど)
- ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

次のような洗濯表示が付いているもの

	パークロロエチレン又はジブトキシメタン若しくは石油系溶剤又はデカメチルペンタシクロシロキサンによるドライクリーニングができる
	表示
	つり干しがよい
	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない
	「タンブル乾燥禁止」などの注意表示

そのほか

- ゴムやウレタンなどを使用した製品、ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- ふとん類などわたを使用した製品
- ウールなどの獣毛およびその混紡製品
- タイツ
- レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- 濃い色のプリントもの
- のり付けしたもの

洗濯物の準備

洗濯物の傷み、本体の故障や排水不良を防ぐ



ポケットの中のものを取り出す
(ヘアピン、つまようじ、硬貨など)



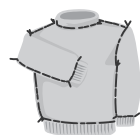
衣類のひもを結び、ファスナーとボタンを閉める



脂汚れを落とす
(シミ、えり、そで口など)



ごみや汚れを取り除く
(髪の毛やペットの毛、砂や泥など)



毛玉ができやすい衣類は裏返す

色落ちや損傷を防ぐ

色落ちしやすい洗濯物

濃い色の衣類、新しい衣類は分けて洗ってください。

糸くずが気になる洗濯物

(タオル・バスタオル・フリースなど)
・コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物などは、洗濯ネットに入れてください。

デリケートな洗濯物・小物類

- ・下着やレース付きのブラウスは、洗濯ネットに入れてください。
- ・ストッキングは、洗濯ネットに入れてください。
- ・靴下やハンカチは、別の洗濯ネットに入れてください。
- ・ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れてください。

洗濯物の量と重さの目安

洗濯物の量(見た目のかさ)と重さの目安に従って、洗濯物をドラムに入れてください。→(P.24)

衣類別の一枚当たりの重さの目安

各衣類の重さを確認するための目安です。

素材や大きさにより重さは異なります。

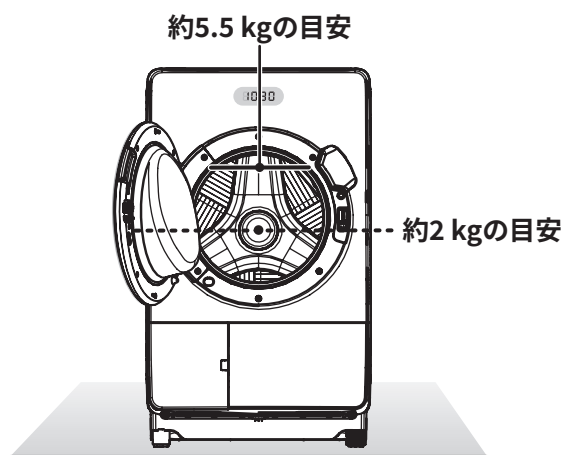
	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50 g	ブリーフ、靴下		
100 g	肌着		タオル
200 g		ワイシャツ	
300 g			バス タオル
400 g	パンツ	スカート	パジャマ上下
500 g		シーツ	

各衣類の重さの目安は、一般社団法人 日本電機工業会・自主基準によるものです。

洗濯物の量(見た目のかさ)と重さの目安

洗濯物は、押し込まずに入れたときの量の目安です。

素材により見た目のかさは異なります。



お洗濯の前に

洗濯物の片寄りを防ぐ

洗濯物が片寄ると、振動や音が大きくなったり、洗濯が止まることがあります。

次のようなことに注意してください。

洗濯物をドラムの中に 入れる	- 重いものが片寄らないように、洗濯物はドラム内に均一に広げて入れてください。 - 洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 - 洗濯物をドラムから飛び出さないように入れてください。
洗濯ネットを使用する場合は、詰め込み過ぎない	1つの洗濯ネットに衣類を詰め込み過ぎると、吸水して重くなった際に片寄りが生じます。2〜3袋以上の洗濯ネットにバランスよく分けて入れてください。 - 洗濯ネットのファスナーは閉めてください。洗濯物を傷める場合があります。 - 一辺が40 cm未満の洗濯ネットを使用してください。
大物や厚手の水を含みやすい洗濯物	- シーツ、タオルケット、ジーンズ、柔道着、つなぎなどの水分を含みやすい衣類は、1枚だけで洗濯すると片寄りの原因になります。ほかの洗濯物を2〜3枚追加して洗濯してください。 - 大物の洗濯物を最初にドラムに入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

- 脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する補正運転を行うため、運転時間が長くなります。
- 自動で修正できない場合は、脱水中に振動が大きくなったり、運転が途中で止まることがあります。一時停止をして、片寄りを直してください。
- 掛けふとんを洗濯するときは、別売り部品のお洗濯キャップが必要です。→(P.32、84)

液体洗剤・柔軟剤 自動投入を使う

洗濯のたびに洗濯物の量に合わせて、適量の液体洗剤・柔軟剤が自動投入されます。



一時的に洗剤・柔軟剤を手動で投入する場合は、自動投入の設定を解除してください。
洗濯ごとに1回分の洗剤・柔軟剤を手動投入口に入れてください。→(P.19、20)

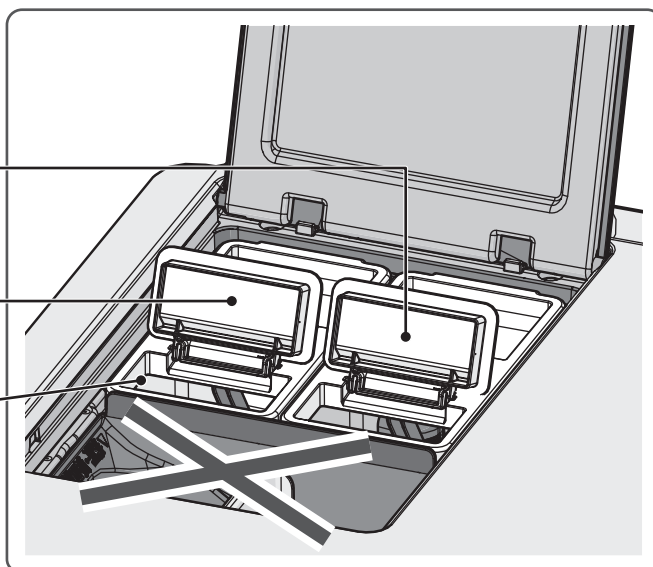
液体洗剤・柔軟剤を自動投入タンクに入れる

液体洗剤・柔軟剤の種類によっては、詰め替え用の容量が入りきらないものがあります。
確認してから入れてください。

柔軟剤タンク(右側：ピンク色)
容量：約600 mL

液体洗剤タンク(左側：水色)
容量：約600 mL

タンクふたの底面



お願い

- 自動投入タンクに補充する液体洗剤・柔軟剤は、手動投入口に入れないでください。
- 液面が「タンクふたの底面」を超えないように入れてください。
- 液体洗剤・柔軟剤が自動投入タンクに付着した場合は、湿った布でふき取ってください。

自動投入タンクに入れられる洗剤

- 液体合成洗剤のみ
- 柔軟剤



自動投入タンクに入れられない洗剤

- おしゃれ着用洗剤
- 粉末合成洗剤
- 液体石けん
- 漂白剤



手動投入口に入れてください。→(P.20)
自動投入と手動投入は同時に使えます。
ただし、洗剤と柔軟剤の両方を同じ方法で
入れないでください。

使い分けの例

洗剤:自動投入/柔軟剤:手動投入

洗剤:手動投入/柔軟剤:自動投入

どちらか一方を自動投入、もう一方を手動投入に
してください。

液体洗剤・柔軟剤の補充の目安

タンク内の液体洗剤・柔軟剤の残量が少なくなったときは、点滅でお知らせします。

液体洗剤・柔軟剤を補充してください。



液体洗剤タンク内の
残量が少なくなっ
ています。



液体洗剤・柔軟剤
タンク内の残量が
少なくなっています。



柔軟剤タンク内の
残量が少なくなっ
ています。

残量が少ない状態で放置すると、タンク内の液体洗剤・柔軟剤が固まりやすくなり、自動投入経路が詰まる原因となります。

参照 タンク・タンク取付部のお手入れ →(P.55)

液体洗剤・柔軟剤の種類を変えるとき

●先に自動投入部・タンク取付部のお手入れをしてください。

異なる種類の液体洗剤・柔軟剤が混ざると、自動投入部や自動投入経路が詰まる原因になります。

●液体洗剤・柔軟剤の基準量の設定を変更してください。→(P.18)

基準量の設定

自動投入を初めて使うとき、使用する液体洗剤・柔軟剤の種類を変えるときは、使用する液体洗剤・柔軟剤に合わせた基準量の設定が必要です。



- 基準量を設定しないで運転すると、液体洗剤・柔軟剤が適正量で投入されません。そのため、汚れが落ちにくくなったり、黒ずみ・黄ばみの原因になります。洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生し、排水口から水や泡があふれるおそれがあります。
- 水量30 Lに対する使用量が30 mLを超える洗剤は、自動投入では使用できません。手動投入口に入れてください。→(P.20)

1

を押して、電源を入れる

電源 切/入

2

液体洗剤は汚れを落とし、柔軟剤はふんわり仕上げます。
そのため、それぞれに合った基準量を設定してください。

液体洗剤の基準量を設定する

柔軟剤の基準量を設定する

  の  を5秒以上押す

自動投入

  の  を5秒以上押す

自動投入

表示例

設定した基準量が、本体正面表示部に数字で表示されます。
工場出荷時は、基準量(水量30 Lに対する使用量)10 mLが
設定されています。

88:10

3

液体洗剤・柔軟剤の容器に記載されている
「水量30 Lに対する使用量」を確認して、
設定する

  の  または  を押して、

コース

基準量3～30 mLを設定する

設定量を増やす:  を押す

設定量を減らす:  を押す

押すたびに、数字が切り替わります。

液体洗剤・柔軟剤の基準量の目安

(水量30 Lに対する使用量)

(2026年8月現在)

液体洗剤	基準量
ナノックス 自動投入専用	6 mL
アタックZ ERO	10 mL
ナノックス	
アリエールMiRAi	13 mL
トップクリアリキッド	25 mL
アリエール	27 mL
アタック抗菌EX	30 mL

柔軟剤	基準量
ハミング消臭実感 自動投入専用	5 mL
ソフランアロマリッチ	10 mL
ハミング消臭実感	
レノア	16 mL

基準量は液体洗剤
または柔軟剤の
使用量の目安を
確認してください。



記載されていない場合は、洗剤メーカーに
お問い合わせください。

4

を押して、基準量を決定する

スタート/一時停止
(決定)

自動投入の設定

液体洗剤または柔軟剤は、自動投入を設定すると、投入量を[標準][少なめ][多め]から選ぶことができます。

以下の場合、自動投入を解除し、手動投入してください。

- ・液体洗剤または柔軟剤を手動投入するとき
- ・粉末洗剤、おしゃれ着用洗剤、漂白剤を使用するとき

お願い

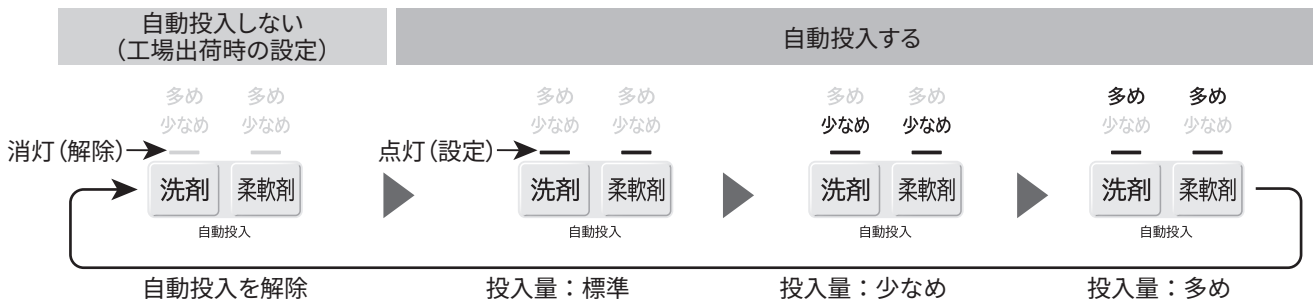
自動投入を解除すると、次回以降の洗濯では液体洗剤や柔軟剤は自動投入されません。
再度自動投入を使用する場合は、自動投入を設定しなおしてください。

1 ① を押して、電源を入れる



2 洗剤 または 柔軟剤 を押す

押すたびに液体洗剤・柔軟剤の自動投入の設定と投入量の表示が切り替わります。
設定によっては、自動で解除される場合や受け付けないことがあります。



洗濯ごとに1回分の洗剤・柔軟剤を手動投入口に入れる

表示例
自動投入する
(洗剤量：少なめ・柔軟剤：多めに設定の場合)



AIお洗濯設定時、液体洗剤量は自動で調整されるため、洗剤量[少なめ]と[多め]は設定できません。

3 ② を押して、設定を決定する



洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤 手動投入を使う

自動投入の設定を解除してから、洗濯ごとに1回分の洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤を手動投入口に入れてください。→(P.19)

お願い

- 手動投入口に自動投入タンクに入れるような多量の洗剤は入れないでください。
運転中に泡が多量に発生して、洗濯機が故障したり、排水口から水や泡があふれるおそれがあります。
- 塩素系漂白剤は手動投入口に入れしないでください。

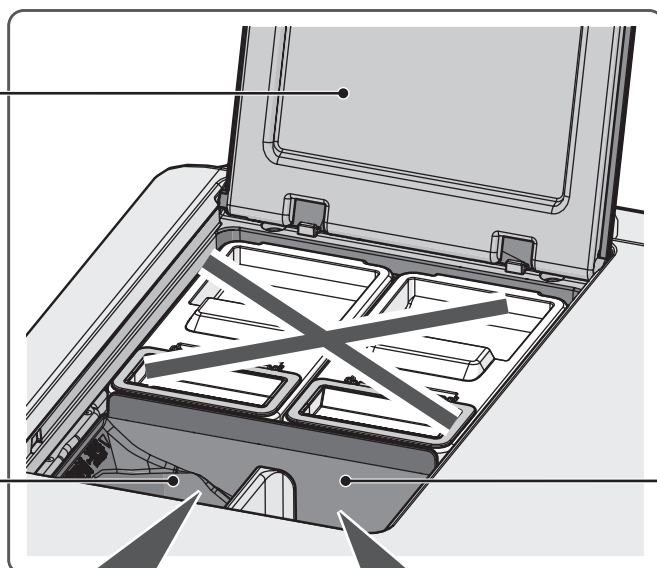
洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤を手動投入口に入れる

洗剤投入ふたを開けて使用してください。

洗剤投入ふた

洗剤・漂白剤
手動投入口

柔軟剤・すすぎ剤
手動投入口



粉末 合成洗剤・漂白剤 液体 合成洗剤・漂白剤・石けん

- 溶けにくい洗剤は、水で溶かしてから入れる
- 固まっている洗剤は、砕いてから入れる
- 粉石けん(天然油脂)は使用しない
溶けにくいいため水漏れや故障の原因になります。
- 予約運転では液体石けんを使用しない
詰まりや水漏れの原因になります。
- 粉末洗剤と液体洗剤・漂白剤を組み合わせず入れない
組み合わせ例
粉末洗剤 + 液体漂白剤
液体洗剤 + 粉末漂白剤

柔軟剤・すすぎ剤

- 表示に従って適量を入れる
液面が「これ以下↓」(95 mL以下)の表示を超えないようにしてください。
入れ過ぎると、液体がすぐに流れ出て洗濯物の変色や黒ずみの原因になります。
- 投入口に少量の水が残ることがある
サイホン構造によるもので、異常ではありません。
- 濃縮タイプなど流れにくいものは、同量の水で溶かしてから入れる
- 柔軟剤・すすぎ剤は入れたまま長時間放置しない
固まりやすく、詰まりの原因になります。
- 分離したものや固まったものは使用しない

ドラムに直接入れて使える洗剤

- ・ジェルボール(予約運転時は使えません)
- ・タブレット
- ・シート
- ・キューブ
- ・スティック
- ・ビーズ など



洗濯機では使えない洗剤

- ・重曹
故障の原因になります。
- ・粉石けん(天然油脂)
溶け残りにより詰まりが生じ、水漏れの原因になります。

漂白剤の種類

漂白剤を使用する前に、表示されている使用上の注意や使用量を確認して、正しく使用してください。



液体洗剤を手動投入するときは漂白剤も液体を使用してください。
洗剤と漂白剤は同じ手動投入口のため、粉末と液体を組み合わせると、投入口内で固まる原因になります。
組み合わせ例
粉末洗剤+粉末漂白剤
液体洗剤+液体漂白剤

酸化型	酸素系 (ワイドハイター、ブライツSTRONGなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系 (ハイターなど)	洗濯機には使えません。 ただし、白物に限り、洗濯機に入れる前に つけ置き(短時間)することはできます。

漂白剤・クエン酸などを使用したとき(乾燥前の注意点)

漂白剤やクエン酸を使った洗濯物は、ニオイがなくなるまで水ですすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

衣類の黒ずみ・黄ばみが気になる

- 洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちがわるくなります。
- 柔軟剤を入れ過ぎると、[洗濯]運転を繰り返すたびに柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなります。

黒ずみ・黄ばみを落としたいときは、洗面器などを用いて下記をお試しください。

- ・ 3倍濃度の洗剤液に一晩つけおきしたあと、洗濯してください。
- ・ 白物は塩素系漂白剤、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。
- ・ 長時間つけおきすると洗濯物を傷める場合があるため、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の洗濯表示などを確認してください。
状態によっては元通りに直せない場合があります。

お願い

- ・ 本体に洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤が付着した場合は、湿った布ですぐにふき取ってください。
さびの発生や、破損の原因になります。
- ・ 運転中は洗剤投入ふたを開けないでください。水が飛び散るおそれがあります。

洗濯物の量の計測と洗剤量(目安)表示

1 運転内容・コースを選び、を押して、運転する

洗濯物の量を測定

洗剤量(目安)を表示

表示例
洗剤0.8杯の場合

洗剤量 1.1
0.8
0.6
0.4 杯

自動投入で運転する場合は、液体洗剤・柔軟剤が自動投入されます。

漂白剤・すすぎ剤を使うときは、手動投入口に入れてください。

手動投入で運転する場合は、自動投入の設定を解除してから、洗濯ごとに1回分の洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤を、表示された洗剤量(目安)に従って入れてください。

運転時間(目安)を表示

表示例
39分の場合

80:39

を押すと、すぐに運転が開始します。

約1分以内に洗剤を入れられなかった場合は、運転を一時停止して、洗剤を入れてください。
再度[スタート/一時停止]を押して、運転を再開させてください。

手動投入時の洗剤・

表の見かた

水量30 Lに対して、使用量25 mLと表示されている洗剤を使う場合の例です。
操作パネルに「洗剤(目安)0.8杯」と表示されたときは、洗剤を45 mL計って、洗剤投入口に入れてください。

洗剤量(目安)表示が表示される

洗濯物の量 (目安)	洗剤量 (目安)表示
5 ～ 10 kg	洗剤量 1.1 杯
2 ～ 5 kg	洗剤量 0.8 杯
1 ～ 2 kg	洗剤量 0.6 杯
0 ～ 1 kg	洗剤量 0.4 杯

洗濯物および洗剤の量

- 表の洗濯物の量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
洗濯物の量は、最大洗濯容量の7～8割が適当です。
- 洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、排水口から水や泡があふれるおそれがあります。
- 洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、上表を目安に入れてください。
(洗剤に付属のスプーンやキャップを使用する)
- 洗剤・粉末漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤は溶けにくい銘柄(本表にない海外製など)があります。
事前に冷水での溶け具合を確認して、溶けにくい場合はこまめに手動投入ケースをお手入れするか、使用しないでください。
- 洗濯物の量が少ないときや軽い衣類では、表示される洗剤量が最小値の「0.4杯」になります。
また、洗濯物を入れていなくても「0.4杯」が表示される場合がありますが、異常ではありません。

漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤の目安量

洗剤・漂白剤・柔軟剤・すすぎ剤を使用する前に、表示されている使用上の注意や使用量を確認して、正しく使用してください。

(2026年9月現在)

合成洗剤								石けん (天然油脂)	漂白剤			柔軟剤			すすぎ剤	
粉末		液体						液体	粉末	濃縮	普通	濃縮		普通	液体	
水量30 Lに対する洗剤使用量(容器の記載を確認)																
22 g	30 g	10 mL	13 mL	25 mL	27 mL	30 mL	45 mL	10 g	20 mL	40 mL	10 mL	15mL	16 mL	20 mL	22 mL	
ア タ ッ ク	部 屋 干 し ト ッ プ	ア タ ッ ク Z E R O	ア リ エ ー ル M i R A i	ト ッ プ ク リ ア リ キ ッ ド	ア リ エ ー ル	ア タ ッ ク 抗 菌 E X	液 体 石 け ん (ミ ヨ シ)	ワ イ ド ハ イ ター P R O	ブ ラ イ ト S T R O N G E X パ ワ ー	ワ イ ド ハ イ ター	手 間 な し ブ ラ イ ト	ハ ミ ン グ 消 臭 実 感	ソ フ ラ ン	レ ノ ア	ハ ミ ン グ	レ ノ ア ク エ ン 酸 i n
57 g	72 g	24 mL	31 mL	60 mL	65 mL	72 mL	49 mL	13 g	22 mL	44 mL	24 mL	36 mL	40 mL	48 mL	52 mL	
42 g	54 g	18 mL	24 mL	45 mL	49 mL	54 mL	39 mL	10 g	13 mL	25 mL	18 mL	27 mL	30 mL	36 mL	40 mL	
32 g	42 g	14 mL	19 mL	35 mL	38 mL	42 mL	33 mL	8 g	12 mL	23 mL	16 mL	23 mL	24 mL	30 mL	32 mL	
22 g	30 g	10 mL	13 mL	25 mL	27 mL	30 mL	27 mL	7 g	10 mL	20 mL	11 mL	17 mL	18 mL	22 mL	24 mL	

「おしゃれ着」コースは、おしゃれ着用洗剤44 mLを手動投入してください。(水量30 Lに対して、40 mLの洗剤の場合)
おしゃれ着用洗剤は、泡立ちやすいため、表示された洗剤量(目安)に従ってください。

お願い

重曹は使用しないでください。故障の原因になります。

お洗濯の前に

コースを選ぶ

下記を目安に、運転内容やコースを選び、機能を組み合わせて使用してください。

参照 洗濯物の確認と準備 →(P.14)

衣類の種類	やりたいこと	コースの種類	運転内容	洗濯・乾燥できる最大容量
日常の衣類 (一般的な衣類や布製品、パジャマ、タオル、肌着など)	ふだんの洗濯物を洗濯・乾燥する	標準 →(P.28)	洗濯	10 kg
			洗▶乾	5.5 kg
			乾燥	5.5 kg
	乾燥時の音を抑えて運転する	低騒音 →(P.35)	洗▶乾	4.5 kg
			乾燥	4.5 kg
	軽い汚れを短時間に洗濯する	おいそぎ →(P.36)	洗濯	6 kg
	お好みの洗い・すすぎ・脱水・乾燥の時間や回数を変更して洗濯・乾燥する	手造り →(P.29)	洗濯	10 kg
			洗▶乾	5.5 kg
おしゃれ着 (スカート・セーターなど)	 (P) 表示のある衣類の形くずれを抑えて洗濯する	おしゃれ着 →(P.30)	洗濯	2 kg
・毛布 ・掛けふとん・ ベッドパッドなど (一部は洗濯のみ)	毛布や掛けふとんなどを洗濯・乾燥する	毛布 →(P.31)	洗濯	4.2 kg
			洗▶乾	3 kg
			乾燥	3 kg
ブラウスなど	乾いた衣類のシワを伸ばす	スチームアイロン15分 →(P.37)	乾燥	0.5 kg
スーツ・ぬいぐるみなど	温風を吹きつけて除菌・消臭、ウイルスを抑制する	除菌清潔プラス →(P.38)	乾燥	1 kg

組み合わせることができる機能							
				「●」：組み合わせ可		「-」：組み合わせ不可	
	AIお洗濯 →(P.39)	液体洗剤・柔軟剤 自動投入 →(P.16)	洗い 時間変更 →(P.42)	すすぎ 回数変更 →(P.42)	脱水 時間変更 →(P.42)	乾燥 時間変更 →(P.34)	予約 運転終了時刻設定 →(P.40)
	●	●	●※1	●※1	●※1	-	●
	●	●	●※1	●※1	-	●※1	●
	-	-	-	-	-	●	●
	-	●	●	●	-	-	●
	-	-	-	-	-	-	●
	-	●	●	●	●	-	●
	-	●	●	●	-	●	●
	-	● 柔軟剤のみ	●	●	●	-	●
	-	●	-	-	●	-	●
	-	●	-	-	-	-	●
	-	-	-	-	-	-	●
	-	-	-	-	-	-	●
	-	-	-	-	-	-	●

※1：AIお洗濯設定時は組み合わせ不可。設定を変更すると、AIお洗濯が解除されます。

コースの運転内容と変更できる内容

各コースの運転終了までにかかる所要時間の目安一覧表です。

■：標準設定内容 □：各ボタンで切り替えできる内容

コースの種類	運転 内容	洗い時間※3	すすぎ回数※4			
			1回目	2回目	3回目	
標準 →(P.28)	洗濯	15分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	
		9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回			
おいそぎ →(P.36)		9分	ためすすぎ	—	—	
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回			
手造り →(P.29)		15分※1	ためすすぎ※1	ためすすぎ※1	—	
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回			
おしゃれ着 →(P.30)		9分	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ	注水すすぎ	
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回			
毛布 →(P.31)		25分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	
標準 →(P.28)		洗▶乾	15分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—
	9、12、15、25分		「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回			
	低騒音 →(P.35)		15分	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ	ためすすぎ
			9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回		
	手造り →(P.29)		15分※1	ためすすぎ※1	ためすすぎ※1	—
			9、12、15、25分	「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回		
	毛布 →(P.31)		25分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ
標準 →(P.28)	乾燥	—	—	—	—	
低騒音 →(P.35)		—	—	—	—	
毛布 →(P.31)		—	—	—	—	
スチームアイロン 15分 →(P.37)		—	—	—	—	
除菌清潔プラス →(P.38)		—	—	—	—	

脱水時間※5	乾燥時間	所要時間の目安 (実際の時間と異なります)
4分	—	約39分
1～9分		
1分	—	約33分
1～9分		
4分※1	—	約46分
1～9分		
1分	—	約39分
1～9分		
4分	—	約87分
1～9分		
自動※2	自動 30、60、90分、自動	1時間～6時間
自動※2	自動	2時間～7時間
自動※2	自動 30、60、90分、自動	1時間～6時間
自動※2	自動	2時間～5時間
—	自動 30、60、90分、自動	30分～6時間
—	自動	2時間～7時間
—	自動	1時間～4時間
—	15分	15分
—	60分	60分

所要時間の目安

- 所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15 L)、排水時間を含んでいます。
水道水圧、洗濯物の種類や量、排水条件などにより時間が長くなることがあります。
- 所要時間の目安は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
室温、水温によって、運転時間が長くなることがあります。
- 残時間は1分ごとに減っていきます。
ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、増減する場合があります。
- 洗濯物の量や種類によっては、洗濯物の絡まりなどにより乾燥時間が長くなることがあります。
- 乾燥運転中にお知らせ表示[運転見直し中]が点滅してから1～2時間変わらない場合がありますが、異常ではありません。
- 前回運転したときの水道水圧が低い場合には、運転開始直後の残時間が長くなる場合があります。
- 水圧や水栓の開き具合によって、運転開始直後に残時間表示が増減する場合があります。

コースの内容

- 電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。
(洗濯「標準」「おいそぎ」「手造り」コース、洗▶乾「標準」「手造り」コースの場合)
- 「洗い」行程中は、運転内容の変更ができます。
- スタートしたあと、コースの変更はできません。
一度電源を切ってから行ってください。
- 泡の発生を抑制するために、「洗い」動作中に一時排水し、注水を行う場合があります。
- [洗濯]運転の最終脱水後、「ほぐし脱水」を追加で約2分行う場合があります。
(「標準」「おいそぎ」「手造り」コース)

- ※1 「手造り」コースの初期状態を表しています。
- ※2 自動運転のため時間変更はできません。[洗濯]運転の「脱水」行程よりも回転数の高い「脱水」行程を行います。
所要時間の目安は10～40分程度です。振動や音を抑えたいときは調整してください。→(P.47)
- ※3 洗濯「毛布」コース、および[洗▶乾]運転は洗いにしに設定できません。
- ※4 洗濯「毛布」コース、および[洗▶乾]運転はすすぎなしに設定できません。
- ※5 [洗▶乾]運転は脱水なしに設定できません。

シャワーすすぎ : 水をためずにシャワーをかけながらすすいだあと、脱水します。

ためすすぎ : 水をためてドラムを回転させながら洗剤をもみ出します。

注水すすぎ : 水をためて給水(注水)しながら排水を繰り返し、ドラムを回転させて洗剤をもみ出します。

ふだんのお洗濯(標準コース)

ふだんの洗濯物を洗濯するときのコースです。

1

切替
モード/時分
時計(長押し)

を押して、[洗濯]、[洗▶乾]、[乾燥]のいずれかを選ぶ

2

↑
↓
コース

の ↑ または ↓ を押して、「標準」コースを選ぶ

参照 洗い・すすぎ・脱水・乾燥の時間や回数を変更する →(P.34、42)
[洗▶乾]運転は脱水時間の変更はできません。

3

▶||
スタート/一時停止
(長押し)

を押して、運転する

運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

お好みの設定でお洗濯(手造りコース)

洗い時間、すすぎ回数、脱水時間、乾燥時間をお好みに合わせて設定できるコースです。
設定した内容は、一度運転すると記憶されます。
次回以降、「手造り」コースを選ぶと、記憶された設定で運転できます。

1



を押して、[洗濯]または[洗▶乾]を選ぶ

2



の 上 または 下 を押して、「手造り」コースを選ぶ

参照

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の時間や回数を変更する → (P.34、42)

[洗▶乾]運転は脱水時間の変更はできません。

3



を押して、運転する

運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

衣類に合わせたコース

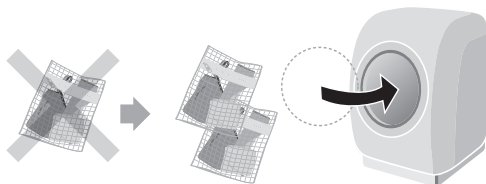
おしゃれ着を洗濯する(おしゃれ着コース)

ドラムをほとんど回転させずに、洗濯物の形くずれを抑えながらやさしく洗うコースです。運転中はドラムが動かない時間が長くなりますが、故障ではありません。

また、「脱水」のみを設定することで、手洗いした衣類をやさしく脱水できます。



- 衣類の形くずれを抑える目的で脱水を弱めにしているため、セーターなど水を含みにくい衣類は、衣類の脱水にムラが生じる場合があります。
- 衣類を1枚だけで洗うと洗濯物の片寄りが大きくなります。
ほかの洗濯物を2〜3枚追加して洗濯してください。
- タオルなどの水を含みやすい衣類を入れると、脱水が不十分になる場合があります。
- 洗濯ネットを使用する場合は、衣類を2〜3袋以上の洗濯ネットにバランスよく分けてください。



	洗濯できるもの	洗濯できないもの
洗濯表示	 (P) (P) 上記の取扱絵表示があっても、洗えない衣類があります。 「おしゃれ着」コース以外で運転すると衣類を傷める場合があります。	 (F) (E) 上記の取扱絵表示がある衣類は、洗濯機では洗わないでください。
洗える衣類の例	- ウール、カシミアなどのセーター、カーディガン類 - スーツ、ジャケット(ウォッシュャブル)、スラックス、スカート、学生服類 - ブラウス、ワンピース、シャツ、ランジェリー類	—
洗濯物の容量	2 kg以下	—

1



を押して、[洗濯]を選ぶ

2



の または を押して、「おしゃれ着」コースを選ぶ

参照 洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する →(P.42)

3



を押して、運転する

4

おしゃれ着用洗剤を、手動投入口から1.1杯入れる →(P.20)

自動投入を設定している場合は、柔軟剤のみ自動投入されます。

液体洗剤の自動投入は自動で解除されます。

柔軟剤を手動投入する場合は、自動投入の設定を解除してください。

粉末洗剤は使用しないでください。溶け残るおそれがあります。

運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

寝具など大型のものを洗濯する(毛布コース)

毛布など大物の洗濯物を傷めず洗い上げます。

洗濯表示のないもの、防水性のものは洗わないでください。

毛布、掛けふとん、ベッドパッド、カーテンなどは、「毛布」コースで洗ってください。

「毛布」コース以外で運転すると、洗濯物の破損や傷みの原因になります。

洗濯・洗濯～乾燥できるもの

毛布	洗濯できるもの	洗濯～乾燥できるもの
洗濯表示		
素材	化繊(アクリル、ポリエステル)、綿	化繊(アクリル、ポリエステル)
枚数の目安	ダブルサイズ : 1枚 シングルサイズ : 1枚	ダブルサイズ : 1枚 シングルサイズ : 1枚
洗濯物の容量	4.2 kg以下	3 kg以下

ふとん	洗濯できるもの	洗濯～乾燥できるもの
洗濯表示	 または 	 または 
素材	化繊(アクリル、ポリエステル)、羽毛	羽毛
枚数の目安	掛けふとん シングルサイズ: 1枚まで 肌掛けふとん シングルサイズ: 1枚(0.5 kg以下)まで	掛けふとん シングルサイズ: 1枚まで 肌掛けふとん シングルサイズ: 1枚(0.5 kg以下)まで
洗濯物の容量	1 kg以下	1 kg以下

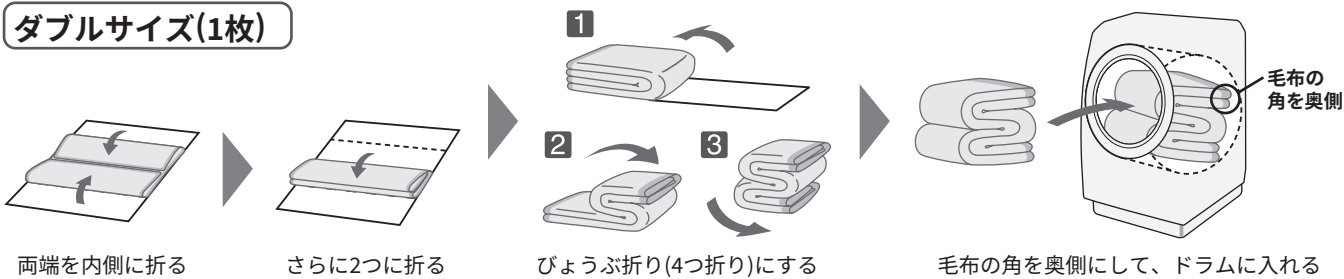
洗濯・洗濯～乾燥できないもの

	毛布	ふとん
洗濯・洗濯～乾燥できないもの	●羊毛(ウール)やカシミア素材のもの ●電気毛布 ※	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー素材が絹のもの

※ 洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

毛布・掛けふとんの折りかた・入れかた

ダブルサイズ(1枚)



毛布の角を奥側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

- 1

切替
モード/時分
時計(長押し)

を押して、[洗濯]、[洗▶乾]、[乾燥]のいずれかを選ぶ
- 2

コース

の または

を押して、「毛布」コースを選ぶ
- 参照

脱水の時間を変更する →(P.42)
[洗濯]運転のみ脱水時間を変更することができます。
- 3

スタート/一時停止
(決定)

を押して、運転する
- 4

液体合成洗剤を入れる

粉末洗剤は使用しないでください。溶け残るおそれがあります。
運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

別売り部品のお洗濯キャップを使用する

掛けふとんや毛布を洗濯するときは、別売り部品のお洗濯キャップが必要です。
お洗濯キャップを取り付けることで、洗濯運転中に洗濯物が飛び出すことを防ぎます。
[洗▶乾]または[乾燥]運転では、乾燥時の熱によりお洗濯キャップが溶けるおそれがあります。
そのため、[洗▶乾]または[乾燥]運転では、お洗濯キャップを使用しないでください。

お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。
その場合は、保証の対象外になります。
(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

お洗濯キャップの使用条件

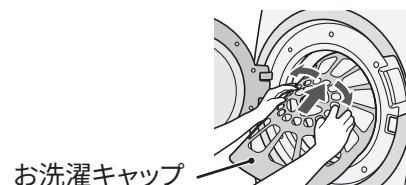
	掛けふとん	毛布
洗濯物の容量	1 kg以下	3 kg～4.2 kg
お洗濯キャップ	必要です	必要です

お洗濯キャップの使いかた

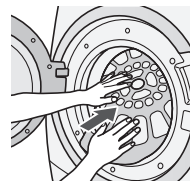
 お洗濯キャップの取り付け・取り外しの際は、指や腕を挟まないよう注意してください。

お洗濯キャップの取り付けかた

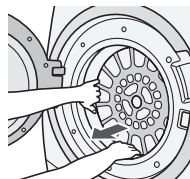
1 お洗濯キャップを曲げ、上側から入れる



2 お洗濯キャップの下側を変形させて押し込む

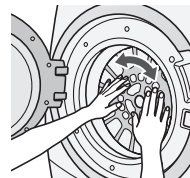


3 お洗濯キャップの外側を手前に引き、ドラムの内側にあてる



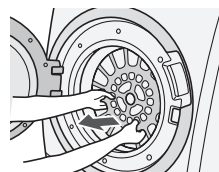
4 お洗濯キャップがドラムの内側に入っていることを確認する

お洗濯キャップに手をかけて、ドラムがスムーズに動くことを確認してください。

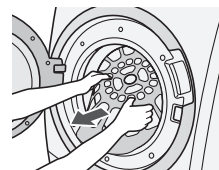


お洗濯キャップの取り外しかた

1 お洗濯キャップの下側を図のように持って、手前に引き上げる



2 下側が外れたら、手前に引き出す



乾燥する

乾燥前の確認

乾燥運転中も冷却・除湿のために水道水を使用します。水栓を開けて運転してください。

乾きやすくする

乾燥前に脱水を行い、衣類の水分を十分に飛ばして絡まりをほぐしてください。
洗濯物の入れ過ぎや洗濯ネットに入れたまま乾燥を行うと、乾きムラ、シワの原因になります。
また、糸くずフィルター、排水ホース・排水口・排水トラップが詰まっていないことを確認してください。

参照 糸くずフィルター、排水ホース・排水口・排水トラップのお手入れ →(P.51、59)

乾きにくい・乾燥時間が長い

ドラム内にホコリ・糸くずがたまっていると、乾燥効率が低下して乾きにくくなったり、乾燥時間が長くなる場合があります。「槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)」コースを運転してください。

参照 ドラムのお手入れをする →(P.60)

乾燥運転の時間を使い分ける

おすすめのコース	こんなとき	衣類の例
「標準」コース 乾燥「自動」を設定	普段の乾燥に	シワがつきにくい衣類 肌着、Tシャツ、トレーナーなど
「標準」コース 乾燥「30分」を設定	乾燥後、早めに取り出して干す	シワがつきやすい衣類 薄手の綿シャツ、シーツ、パジャマ、 ハンカチ、綿ズボン、ブラウスなど
乾き具合を調節する →(P.46)	乾きが不十分な場合は、時間を追加する	厚手で乾きにくい衣類 厚手のトレーナー、バスタオル、 ジーンズなど



漂白剤やクエン酸を使った洗濯物は、ニオイがなくなるまで水ですすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

1 水栓を開ける

切替
モード/時分
時計(長押し)

を押して、[乾燥]を選ぶ

2

コース

の または を押して、「標準」コースを選ぶ

乾燥時間の初期設定は[自動]です。
洗濯物が乾くまで1時間以上の自動運転を行います。

時間を変更する場合

乾燥

を押して、乾燥時間を選ぶ

ボタンを押すたびに設定時間が切り替わります。

参照 乾き具合を調節する →(P.46)

表示例

自動 90 60 30分	▶	自動 90 60 30分	▶	自動 90 60 30分	▶	自動 90 60 30分
乾燥		乾燥		乾燥		乾燥

3

スタート/一時停止
(設定)

を押して、運転する

運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

乾燥時の音を抑える(低騒音コース)

乾燥中の音を抑えて運転します。「標準」コースより、乾燥時間が長くなります。

「低騒音」コースでは、お知らせ音を音量大に設定しているときも音量小で運転します。→(P.44)

1  を押して、[洗▶乾]または[乾燥]を選ぶ

切替
モード/時分
時計(長押し)

2  の  または  または  を押して、「低騒音」コースを選ぶ

コース

参照 洗い・すすぎなどの時間や回数を変更する →(P.42)

[洗▶乾]運転は脱水時間の変更はできません。

3  を押して、運転する

スタート/一時停止
(決定)

運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

目的に合わせたコース

短時間で洗濯する(おいそぎコース)

軽い汚れを短時間で洗濯したいときにおすすめです。

1  を押して、「洗濯」を選ぶ

2  の  または  を押して、「おいそぎ」コースを選ぶ

参照 洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する →(P.42)

3  を押して、運転する

運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

 漂白剤を使うときは手動投入してください。→(P.20)

乾いた衣類のシワを伸ばす(スチームアイロンコース)

着用時や収納中に付いたシワを伸ばし、衣類のニオイを低減して清潔に仕上げます。



- [乾燥]運転で付いた深いシワや、合成繊維製品(ポリエステルなど)のシワは、取れにくい場合があります。
- 綿素材の衣類は、運転後に表面へ細かい凹凸状のシワが付くことがあります。

	スチームアイロンコースが使えるもの	スチームアイロンコースが使えないもの
素材・製品	麻、綿、ポリエステル	ゴムやウレタンなどを使用した製品
衣類・製品の例	• ブラウス • ワイシャツ、カジュアルシャツ • カットソー • ズボン、スカート • パジャマ • ハンカチ、タオル	• ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど • ふとん類など、わたを使用した製品 • ウールなどの獣毛およびその混紡製品 • タイツ • レースや刺しゅうなど、飾りや付属品のある製品 • 濃い色のプリント製品
枚数の目安	ブラウス :1枚 カジュアルシャツ :1枚	—
洗濯物の容量	0.5 kg	—

お願い

運転開始前にドラムやドアがぬれているときは、ふき取ってください。

1 水栓を開ける



を押して、「乾燥」を選ぶ

2



コース

の 上 または 下 を押して、「スチーム」コースを選ぶ

3



を押して、運転する

運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

水で洗えないものを除菌・消臭する(除菌清潔プラス)

水で洗えないものも除菌・消臭、ウイルスを抑制して清潔に仕上げます。

	除菌清潔プラスコースが使えるもの	除菌清潔プラスコースが使えないもの
素材・製品	・ アクリル製品 (強撚糸を除く) ・ スーツ、スラックスなど ・ 帽子、かばん (皮革、毛皮製品を除く) ・ ぬいぐるみ (詰め物にウレタンを使用していないもの)	・ ゴムやウレタンなどを使用した製品 ・ ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど ・ ふとん類など、わたを使用した製品 ・ ウールなどの獣毛およびその混紡製品 ・ レーヨン、キュプラ、それらの混紡製品 ・ タイツ ・ レースや刺しゅうなど、飾りや付属品のある製品 ・ 濃い色のプリント製品
洗濯物の容量	1 kg	—

- ・ 衣類などによっては運転できないものがあります。洗濯表示に従ってください。
- ・ ニオイや雑菌、ウイルスなどの種類によっては、消臭・除菌・抑制できないものもあります。
- ・ 「除菌清潔プラス」コースの温度は約80℃になります。
熱に弱い素材や接着剤を使用しているものは使用できません。

1 水栓を開ける

切替
モード/時分
時計(長押し)

を押して、「乾燥」を選ぶ

2

コース

の または を押して、「除菌プラス」コースを選ぶ

3

スタート/一時停止
(決定)

を押して、運転する

運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

洗いかたや時間を自動で調整する

かしこく洗う(AIお洗濯)

「標準」コースの洗濯行程にて作動します。
複数のセンサーで洗濯のさまざまな状況をセンシングして、洗剤の種類や布質、汚れの量、水の硬度などの状況に合わせて洗いかたや運転時間などを自動で制御します。

AIお洗濯が自動で解除される場合

- ・「標準」コースを設定しても、運転内容を変更したとき
- ・洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更したとき
- ・ドラム内に水が残っているとき

お知らせ

- ・AIお洗濯は、洗いかたや運転時間を自動で制御する機能です。
洗剤の種類や投入量、汚れの種類や量、水の硬度や水温など条件によって変化しない場合もありますが、異常ではありません。
- ・液体洗剤の自動投入で設定できるのは、「設定なし」または「設定あり(洗剤量：標準)」のみです。
AIお洗濯を設定している場合は、液体洗剤量を自動調整するため、洗剤量の[多め]や[少なめ]は設定できません。
- ・お使いの洗剤によっては、泡が発生しやすいものがあります。
泡の発生具合によっては、泡消し運転により運転時間が長くなることがありますが異常ではありません。

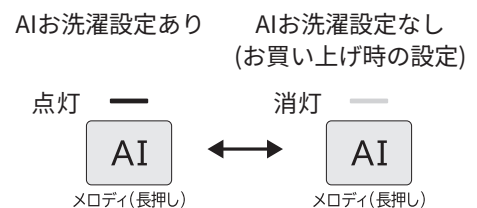
1  を押して、[洗濯]または[洗▶乾]を選ぶ

2  の  または  または  を押して、「標準」コースを選ぶ

3  を押して、AIお洗濯を設定する

設定内容によっては、自動で解除される場合や受け付けないことがあります。

表示例



4  を押して、運転する

運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。



洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

予約運転をする

外出中や夜間に運転するときなどに便利です。

運転終了時刻を予約設定

運転終了時刻を00:00～23:50の間で10分単位に設定できます。

予約設定をするときは、現在時刻を設定してください。→(P.45)

現在時刻が設定されていない場合は、「予約」を押しても受付音「ピピピピ」が鳴り、予約設定できません。

1

切替
モード/時分
時計(長押し)

を押して、[洗濯]、[洗▶乾]、[乾燥]のいずれかを選ぶ

2

コース

の または を押して、コースを選ぶ

参照 洗い・すすぎ・脱水・乾燥の時間や回数を変更する →(P.34、42)

3

予約
予約確認(長押し)

を押す

4

運転終了時刻を設定する

コース

の または を押して、

「時間」を設定する

設定中は、本体正面表示部の時間が点滅します。

切替
モード/時分
時計(長押し)

を押す

押すたびに、時間と分が切り替わります。

コース

の または を押して、

「分」を設定する

設定中は、本体正面表示部の分が点滅します。

洗濯物の種類や乾き具合によって、予約した時刻より

終了時間が前後する場合があります。

表示例

10時30分に運転を終了させたい場合

時間設定中
(点滅)

分設定中
(点滅)

10:30

切替
モード/時分
時計(長押し)

10:30

5

スタート/一時停止
(決定)

を押して、運転終了時刻を決定する

運転内容を表示：予約運転の待機状態になり、「予約」が点灯します。

ドアロック解除：予約待機になると、ドアロックが解除されます。

運転開始：設定した運転終了時刻に合わせて、自動で運転を開始します。

決定した運転終了時刻より、運転時間が長い場合はすぐに運転が開始します。

運転終了のお知らせ：運転が終了したら、終了音と本体正面表示部に「End」でお知らせします。洗濯物を取り出してください。

- ・前回設定した予約時刻が記憶されます。
- ・設定した予約時刻は[洗濯]、[洗乾]、[乾燥]運転のそれぞれで記憶されます。
- ・予約待機中は時計表示をOFFにはできません。

表示例

現在時刻が表示される

20:30

お願い

ジェルボール型洗剤など、ドラム内に直接入れて使用する洗剤は使用しないでください。

ドラム内に水分が残っていると、ジェルボール型洗剤のフィルムが溶け、洗剤液が洗濯物に直接付着することがあります。そのまま長時間放置すると、洗濯物がシミになるおそれがあります。

こんなとき

予約内容の確認	[予約]を押す (押している間、予約運転の内容が表示されます)
予約の取り消し	電源を切る (電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)
予約の変更	電源を切り、初めからやり直す
衣類の追加	電源を切らず、洗濯物を入れて、ドアをしっかり閉める ※ ドアをしっかり閉めないで予約運転が正常に動作しません。 ※ 予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。 ※ 洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちがわるくなったり、乾きムラの原因になります。

- 
- 給水圧の高低や衣類の乾きやすさによって、運転時間が変わるため、予約した運転終了時刻までに終了するよう、早めに運転を開始します。
化繊など乾きやすい衣類が多い場合は、1～2時間早く終了することがあります。
まれに、乾きにくい衣類が多い場合は、終了が遅くなる場合があります。
 - 運転終了後、洗濯物を長時間放置すると、ニオイの原因になります。
 - 予約設定後に設定内容を変更する場合は、電源を切って最初から設定してください。

各種設定を変更する

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数の設定

洗い・すすぎ・脱水の設定を個別に変更したり、それぞれを組み合わせで運転することができます。設定内容は記憶されないため、よく使う運転内容は「手造り」コースに登録すると便利です。→(P.29)ここでは、例として「脱水のみ」を行う場合について説明します。

1 を押して、電源を入れる

電源 切/入

2 を押して、[洗濯]を選ぶ

切替
モード/時分
時計(長押し)

3 の または を押して、「標準」コースを選ぶ

コース

4 を押して、好みの脱水時間を設定する

明るさ(長押し)

設定中に「脱水」を長押しすると、明るさが設定されてしまいます。
明るさ設定の表示になった場合は、[スタート/一時停止]を押してください。

5 を押して、運転する

スタート/一時停止
(決定)

変更可能な運転内容

運転内容	操作ボタン	設定可能な洗い・すすぎ・脱水の時間や回数 ボタンを押すたびに下記順に変更できます。
脱水のみ	[脱水]	➔ 1分 → 4分 → 9分 → 無表示 排水後、脱水運転します。
排水のみ	[脱水]	1分を設定してください。排水して脱水します。
洗いのみ	[洗い]	➔ 9分 → 12分 → 15分 → 25分 → 無表示 排水後、停止します。
すすぎのみ	[すすぎ]	➔ 1回 → 注水1回 → 2回 → 注水2回 → 3回 → 注水3回 → 無表示 注水点灯なし：「シャワーすすぎ」または「ためすすぎ」 注水点灯あり：「注水すすぎ」 (水をためて給水(注水)しながら排水を繰り返し、ドラムを回転させて洗剤をもみ出します)使用水量が増えます。
洗いとすすぎ	[洗い]と[すすぎ] それぞれ押して設定	上記の「洗い」と「すすぎ」の設定が可能です。
すすぎと脱水	[すすぎ]と[脱水] それぞれ押して設定	上記の「すすぎ」と「脱水」の設定が可能です。

お知らせ

片寄りを修正する補正運転や排水により、設定時間より長く表示される場合があります。

お知らせ音の設定

運転スタート音・終了音の設定

運転スタート音・終了音のメロディを同時に変更することができます。

1 ① を押して、電源を入れる

電源 切/入

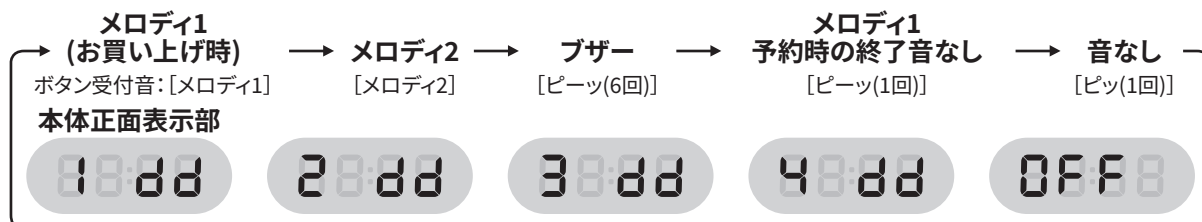
2 AI を3秒以上押す

メロディ(長押し)

3 へ の へ または を押す

コース

ご希望のメロディになるまで設定の切り替えを繰り返してください。



設定完了をそれぞれのメロディと本体正面表示部に数字が表示されお知らせします。

4 ▶ を押して、メロディを決定する

スタート/一時停止 (決定)

設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

使
い
か
た

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。

[洗▶乾]または[乾燥]運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります。

1 ① を押して、電源を入れる

電源 切/入

2 ▶ を3秒以上押す

スタート/一時停止 (決定)

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。

音なし(お買い上げ時) → 音あり
「ピツ・ピツ・ピー」 「ピツ・ピツ・予告音メロディ」

「運転スタート音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。
「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3 ▶ を押して、終了予告音を決定する

スタート/一時停止 (決定)

設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

お知らせ

初期の残時間が少ないときや脱水時に洗濯物の片寄りが起こり、補正動作が追加になったときは、終了予告音は鳴りません。

音量・明るさの調整

音量を調整する

音量を変更することができます。

「低騒音」コースでは、音量大を設定しているときも音量小で運転します。

1  を押して、電源を入れる

電源 切/入

2  を3秒以上押す

すぎ (長押し)

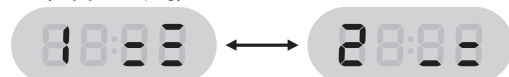
3  の  または  または  を押す

コース

押すたびに設定が切り替わります。

音量大
(お買い上げ時)

音量小



4  を押して、音量を決定する

スタート/一時停止 (決定)

設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

明るさを調整する

本体正面表示部の明るさを調整することができます。

1  を押して、電源を入れる

電源 切/入

2  を3秒以上押す

脱水 (長押し)

3  の  または  または  を押す

コース

押すたびに表示が切り替わります。

明るめ → 標準 → 暗め → より暗め
(お買い上げ時)

本体正面表示部の明るさが変わります。

4  を押して、明るさを決定する

スタート/一時停止 (決定)

設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

時刻の設定

現在時刻の合わせかた

運転開始前に設定してください。

1  を押して、電源を入れる

電源 切/入

2  を3秒以上押す

切替
モード/時分
時計(長押し)

3  の  または  または  を押して、
「時間」を設定する

設定中は、本体正面表示部の時間が点滅します。

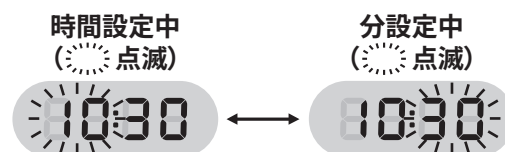
 を押す

切替
モード/時分
時計(長押し)

押すたびに、時間と分が切り替わります。

 の  または  または  を押して、
「分」を設定する

設定中は、本体正面表示部の分が点滅します。



4  を押して、現在時刻を決定する

スタート/一時停止
(決定)

設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

時計表示を設定

電源切状態での時計表示の「あり/なし」を切り替えることができます。
時計表示を「なし」に設定した場合でも、運転中の残時間は表示されます。

1  を押して、電源を入れる

電源 切/入

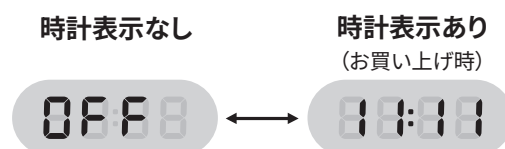
2  を3秒以上押す

乾燥

3  の  または  または  を押す

コース

押すたびに設定が切り替わります。



4  を押して、時計表示を決定する

スタート/一時停止
(決定)

設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水具合・乾き具合の調節

脱水具合を調節する([洗濯]運転のみ設定可能です)

洗濯物の脱水ジワは、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。運転開始前に調節してください。

「おしゃれ着」、「毛布」コースは、設定できません。

1 ① を押して、電源を入れる



電源 切/入

2 洗いを3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると
本体正面表示部に数字が表示されます。

表示例

8001

3 洗いを押して、「脱水具合」を選ぶ

押すたびに[洗い]ボタンの上の表示が
切り替わります。
脱水「1分」の場合は、「しっかり」に
設定できません。

ふつう (お買い上げ時)	しっかり	弱め
15	15	15
12	12	12
9分	9分	9分
脱水が不十分なとき 干す時間を短くしたいとき		脱水ジワが気になるとき

4 ▶II を押して、脱水具合を決定する



設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

乾き具合を調節する

乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。運転開始前に調節してください。

「毛布」、「スチームアイロン」、「除菌清潔プラス」コース、[洗▶乾]または[乾燥]運転の「30/60/90分」コースは、設定できません。

1 ① を押して、電源を入れる



電源 切/入

2 洗いを3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると
本体正面表示部に数字が表示されます。

表示例

8001

3 乾燥を押して、「乾き具合」を選ぶ

押すたびに[乾燥]ボタンの上の表示が
切り替わります。

ふつう (お買い上げ時)	しっかり	弱め
90	90	90
60	60	60
30分	30分	30分
乾きがわるい (乾きムラが多い)とき		乾き過ぎるとき (湿り気がやや多くなります)

4 ▶II を押して、乾き具合を決定する



設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

振動や音を抑える

脱水運転時の振動や音を抑える

標準モードのほかに、振動や騒音を抑えて運転するモードや脱水立ち上がりをスムーズにするモードに切り替えられます。

1 ① を押して、電源を入れる



電源 切/入

2 洗いを3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると
本体正面表示部に数字が表示されます。

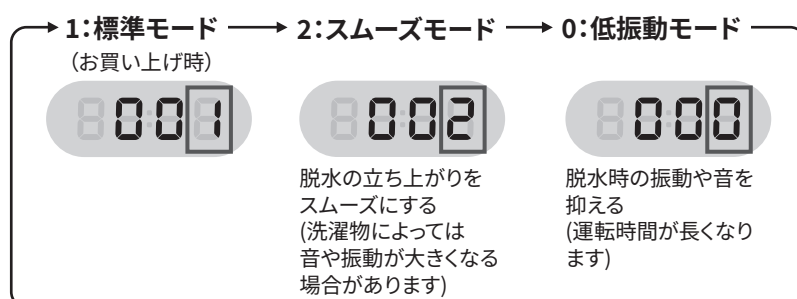
表示例

8 0 0 1

3 脱水を押す



明るさ(長押し)
押すたびに表示が切り替わります。



4 ▶▶ を押して、モードを決定する



スタート/一時停止 (決定)
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

[洗▶乾]運転時の振動や音を抑える

[洗▶乾]運転では脱水行程時に高速脱水を行います。

床の強度や設置状況によっては、運転中に振動や運転音が大きくなることがあります。

その場合は、設置状態や使用状況に応じて調節してください。

1 ① を押して、電源を入れる



電源 切/入

2 洗いを3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると
本体正面表示部に数字が表示されます。

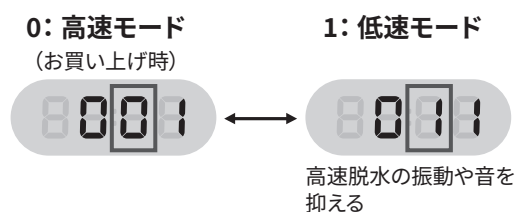
表示例

8 0 0 1

3 すずぎを押す



音量(長押し)
押すたびに表示が切り替わります。



4 ▶▶ を押して、モードを決定する



スタート/一時停止 (決定)
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水後の洗濯物を柔らかく仕上げる

脱水後の洗濯物を柔らかく仕上げる(温風ほぐし脱水)

脱水後の衣類に温風を吹き付けながらほぐすことで、つり干ししたときのシワを抑えることができます。また、寒い季節でも衣類が冷たく感じにくくなります。

🔧 「おいそぎ」、「おしゃれ着」、「毛布」コース、[洗▶乾]または[乾燥]運転は、設定できません。

1 を押して、電源を入れる

電源 切/入

2 を3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると
本体正面表示部に数字が表示されます。

表示例

8 0 0 1

3 を押す

AI
メロディ(長押し)

設定なし
(お買い上げ時)

設定あり

8 0 0 1



8 1 0 1

4 を押して、設定を決定する

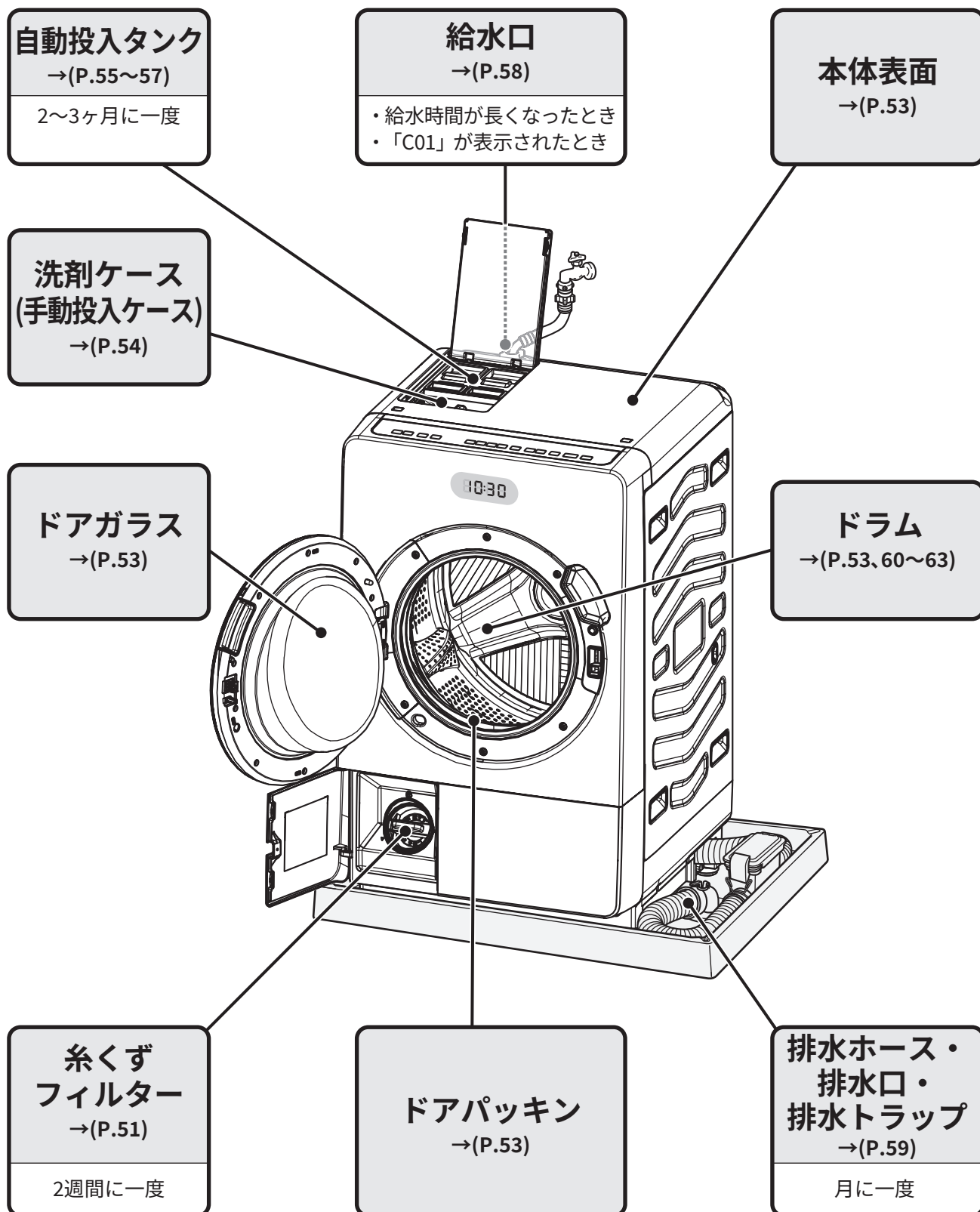
スタート/一時停止
(決定)

設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

- 🔧
- 「温風ほぐし脱水」を「設定あり」にした場合、[洗濯]運転の最終脱水後に、温風運転を約5分行います。水温が低い場合は、温風運転の時間が長くなる場合があります。
 - 「温風ほぐし脱水」動作中に[スタート/一時停止]を押すと、電源が切れます。
 - 投入する衣類の種類や量によって効果は異なります。

お手入れする場所・タイミング

洗濯乾燥機の性能を十分に発揮し、快適に使用いただくため、定期的にお手入れをしてください。



らくメンテ

ホコリ・糸くずを、3つの「洗濯槽自動おそうじ」機能を使って、次の洗濯運転時に洗い流し、「糸くずフィルター」にためる機能を「らくメンテ」といいます。これらの機能の設定は不要です。

- 洗濯槽自動おそうじ工程では槽内に水を溜めて高速で回転させます。
水流の音がしますが異常ではありません。
- 「乾燥」コースなど一部のコースでは作動しません。
- ホコリ・糸くず・汚れの種類や程度などにより、洗い流せないことがあります。
- 洗濯槽の見えない部分に付着しやすい汚れなどを、水道水を使用して自動で洗い流し除菌、黒カビを抑えます。
また、「槽洗浄」コースを併用することをおすすめします。→(P.60～62)

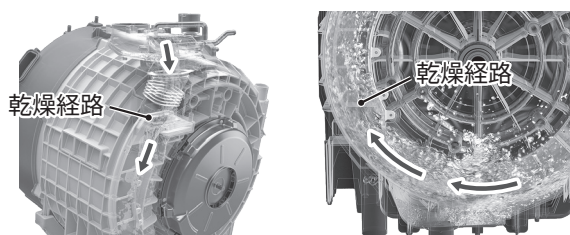
参照 糸くずフィルターのお手入れ →(P.51)

洗濯槽自動おそうじ

すすぎのあとに“きれいな”水道水で洗い流します。



乾燥経路自動おそうじ



シャワーとドラムの遠心力で、ホコリ・糸くずを洗い流し、乾燥効率の低下を抑えます。

ドアパッキン自動おそうじ



ドアパッキンの裏側を専用のシャワーで洗い流します。

ドアガラスやドアパッキンに付いた糸くずは、柔らかい布でふき取ってください。

日常のお手入れ

糸くずフィルター

2週間に一度を目安にお手入れをしてください。

- お知らせ表示[フィルター確認]が点灯したときは、お手入れをしてください。
糸くずのたまり具合が少ない場合でも、点灯することがあります。
- [洗▶乾]または[乾燥]運転では、乾燥時に発生する糸くずがたまりやすくなります。
- 糸くずフィルターに糸くずがたまると、排水しにくくなり、排水エラー(お知らせ表示「C02」)や排水口の詰まりによる水漏れの原因になります。→(P.64)

 運転中や、ドラム内または排水ホース内に水が残っているとき(「洗い」のみの運転後など)は、糸くずフィルターを外さないでください。水漏れの原因になります。

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する

参照 脱水運転(1分)で排水する →(P.42)

2 糸くずフィルターカバーを開ける

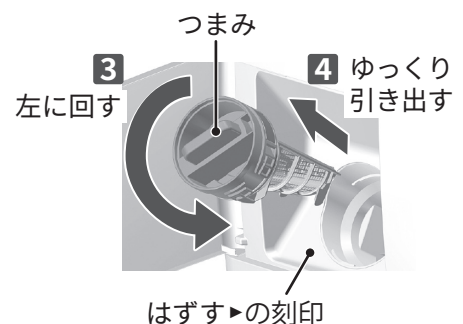
糸くずフィルターカバー



3 糸くずフィルターのつまみを左の方向に回す

糸くずフィルターを外すと、内部に残った水が流れてくる場合があります。

糸くずフィルターの下に洗面器などの容器を置いてください。



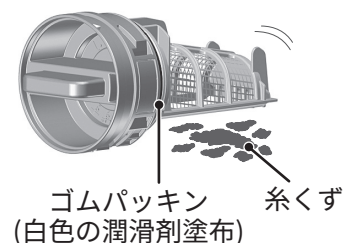
4 はずす▶の刻印位置まで回したら手前に引き出す

- 糸くずフィルター内部にたまった糸くずが洗濯機内部に落ちないように注意してください。
- 糸くずフィルター差し込み部が汚れている場合は、入口周辺のみふき取ってください。
奥まで手を入れるとけがのおそれがあるため、歯ブラシなどでお手入れをしてください。

5 糸くずを取り除き、洗い流す

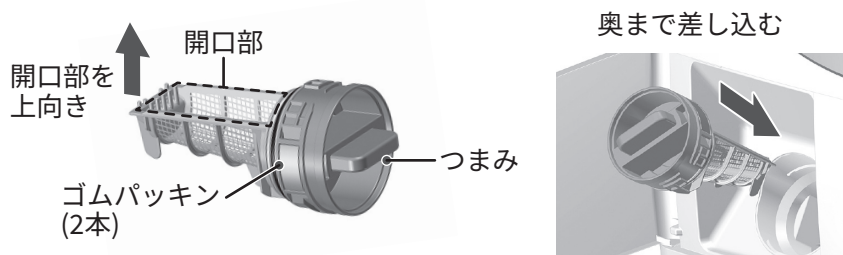
汚れがひどいときは、歯ブラシや綿棒などでお手入れをしてください。

このとき、ゴムパッキン(黒色と半透明の2本)に塗布している潤滑剤をふき取らないようにしてください。
糸くずフィルターが回しにくくなります。



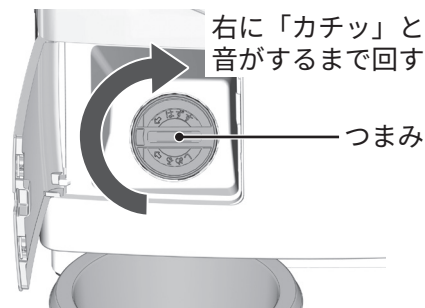
6 糸くずフィルターの開口部を上に向けた状態で奥までしっかり差し込む

- 糸くずフィルターのゴムパッキンが外れていないことを確認してください。
- 糸くずフィルター取り付け部やゴムパッキン部に、糸くずなどが付着していないことを確認してください。



7 つまみを右に「カチッ」と音がするまで回して閉める

「カチッ」と音がするまで回されていないとお知らせ表示
[フィルター確認]と「C16」が表示され、運転できません。
→(P.64、65)



⚠ 注意

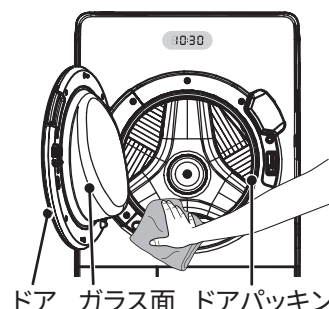
- 糸くずフィルターやゴムパッキンが破損した場合は、すぐに交換する →(P.84)
水漏れや故障の原因になります。
- 糸くずフィルターにネットやフィルターを取り付けない
詰まりによる水漏れや、故障の原因になります。

本体表面

水滴や汚れが付着しているときは、柔らかい布でふき取ってください。

ドアガラス・ドアパッキン

ドア内側のガラス面をふき取る際は、柔らかい布でふき取ってください。
ドアパッキンやパッキン裏側は、柔らかい布でふき取ってください。
糸くずがたまると、水漏れや洗濯物への糸くず付着の原因になります。
運転終了後、ドアガラスに水滴が付着していることがあります。
気になる場合は、柔らかい布でふき取ってください。



お願い

- ・ベンジン、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- ・お手入れのあと、ぞうきんや布などをドアパッキンへかけたりしないでください。ドアパッキンが変形し、水漏れの原因になります。

ドラム

水滴や汚れが付着しているときは、柔らかい布でふき取ってください。

- ・ドラム表面は、ステンレス専用クリーナーを使用してください。
- ・ドラムのさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
※金属たわしなどは使わないでください。
- ・ドラムの汚れやニオイが気になるときは、「槽洗浄11時間」コースを運転してください。→(P.61)
長時間使用しないときや、ドラムを乾かしたいときは「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.63)

お知らせ

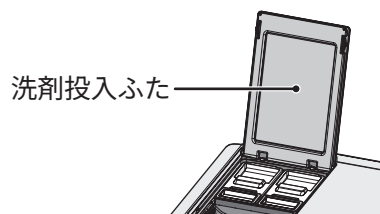
ステンレスドラムはさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生する場合があります。

- ・鉄などを含む金属の部品(ヘアピンなど)のドラムへの長時間の接触、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
- ・ドラム内に塩素系漂白剤・洗剤・柔軟剤・すすぎ剤の長期間放置。

洗剤ケース(手動投入ケース)

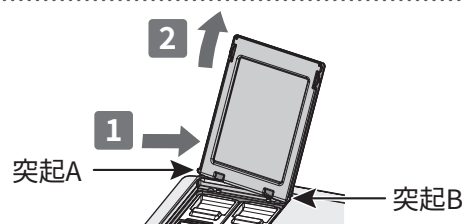
洗剤・柔軟剤が付着して汚れているときは、湿った布でふき取るか、水で洗い流してください。

1 洗剤投入ふたを開ける

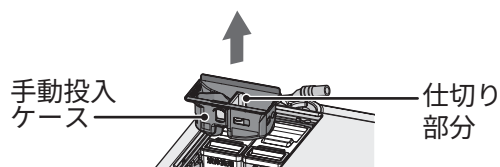


2 洗剤投入ふたの汚れを湿った布でふき取る

- 1 洗剤投入ふたの突起Aを突起Bにずらす
- 2 洗剤投入ふたを左側から持ち上げて取り外す

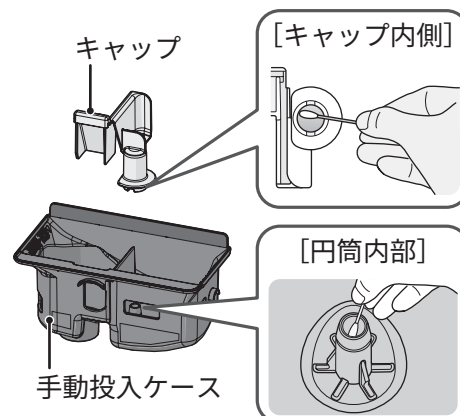


3 手動投入ケース内にある仕切り部分をつまみ、上に持ち上げて取り外す



4 キャップを取り外し、汚れを洗い流す

- ・「キャップ内側」や「円筒内部」など、細かい部分を綿棒などでお手入れをしてください。
- ・汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸してから歯ブラシなどで洗い流してください。
- ・手動投入ケースやキャップが凍結したときは、お湯(約40℃)に入れてください。



5 水気をふき取り、元どおりに取り付ける

- ・キャップを手動投入ケースに「カチッ」と音がするまで取り付けてください。
- ・手動投入ケースは、本体への取り付け方向を確かめて、水平に取り付けてください。

6 洗剤投入ふたを取り付け、ふたを閉める

- ・洗剤投入ふたの突起Bを取り付けてから、突起Aを取り付けてください。

お願い

- ・手動投入ケースを外したまま運転しないでください。
- ・溶けにくい洗剤・柔軟剤を使用した場合、手動投入ケース内に溶け残り、動作不良や水漏れの原因になります。粘性の高い液体洗剤は、水で薄めてから投入口に入れてください。香りの強い柔軟剤や粘性の高い柔軟剤を使用すると、ニオイが残ることがあります。手動投入ケースをこまめにお手入れするか、次のことをお試しください。柔軟剤の使用量を減らす・香りの強い柔軟剤以外を使用する・「槽洗浄」コースを運転する →(P.60～62)

定期的なお手入れ

液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部

2～3か月に一度を目安にお手入れをしてください。

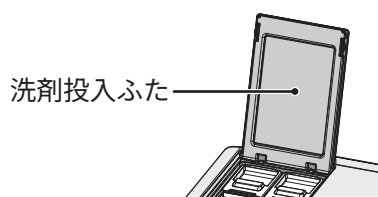
また、次の場合にもお手入れをしてください。

- ・使用する液体洗剤・柔軟剤の種類を変えるとき
- ・自動投入を1か月以上使わなかったとき
- ・[残量少]の表示が点滅したまま、1週間以上自動投入タンクに液体洗剤・柔軟剤を補充しなかったとき
- ・タンク取付部に汚れが残っているとき
- ・透明ふたを開けたまま放置したときや残量が少ないまま放置したとき
- ・自動投入タンク内の液体洗剤・柔軟剤がゼリー状になったとき

お願い

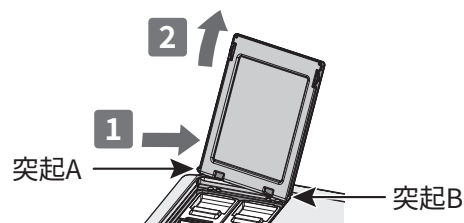
お手入れを行うときは、ドラム内に衣類を入れないでください。

1 洗剤投入ふたを開ける



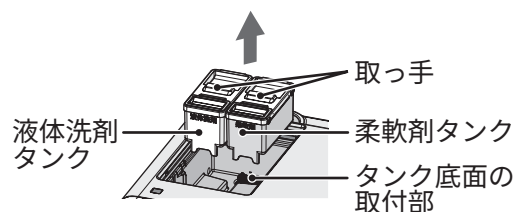
2 洗剤投入ふたの汚れを湿った布でふき取る

- 1 洗剤投入ふたの突起Aを突起Bにずらす
- 2 洗剤投入ふたを左側から持ち上げて取り外す



3 液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクの取っ手を 持ってまっすぐに持ち上げて取り外す

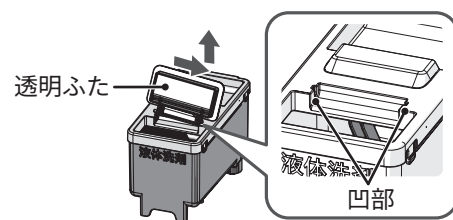
自動投入タンクを持ち上げるとき、液体洗剤・柔軟剤がタンク底面の取付部に垂れることがあります。湿った布でふき取ってください。



4 透明ふたを取り外し、汚れを洗い流す

透明ふたを開いた状態で右にずらしてから、持ち上げて取り外してください。

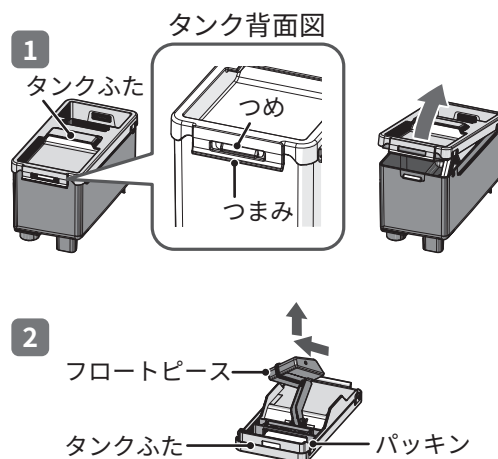
汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸してから洗い流してください。



5 タンクふたとフロートピースを取り外し、汚れを洗い流す

- 1 自動投入タンクを押さえて、タンクふた背面のつまみを持ち上げてつまみから取り外す
 - ・タンクふたのつまみに無理な力を加えて取り外さないでください。変形や破損の原因になります。
 - ・パッキンを取り外さないでください。パッキンに付着した液体洗剤・柔軟剤、ホコリは、綿棒などでお手入れをしてください。
 - ・汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸してから洗い流してください。

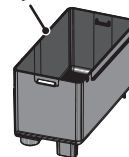
- 2 フロートピースを左に傾けて、タンクふたから取り外す



6 自動投入タンク内の汚れを洗い流す

- 自動投入タンク内は、泡立ち、ぬめりがなくなるまで、すすいでください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸してから洗い流してください。

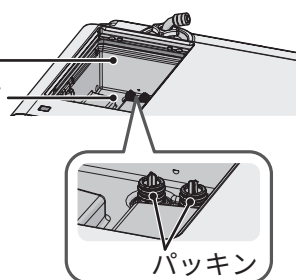
自動投入タンク



7 タンク取付部周辺を湿った布でふき取る

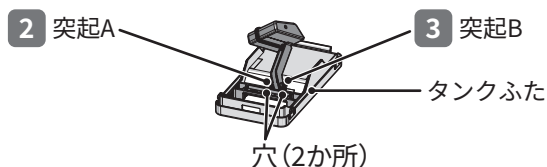
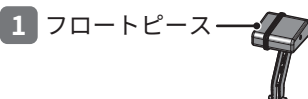
- タンク取付部周辺に液体洗剤・柔軟剤の残りや汚れが付着していると、自動投入経路が詰まりやすく、カビの原因になることがあります。
- 使用する液体洗剤・柔軟剤の種類によっては、パッキンに色に移る場合があります。
- パッキン部をブラシなどで強くこすらないようにしてください。
パッキンが傷み、液体洗剤・柔軟剤が液漏れする原因になります。
- タンク取付部底面に水やホコリが残っていないことを確認してください。

タンク取付部
タンク取付部底面



8 フロートピースをタンクふたに取り付ける

- フロートピースを図 1 の方向に向ける
- タンクふたにある穴にフロートピースの突起Aを先に差し込む
- 突起Aがしっかり穴に入ったら突起Bを取り付ける

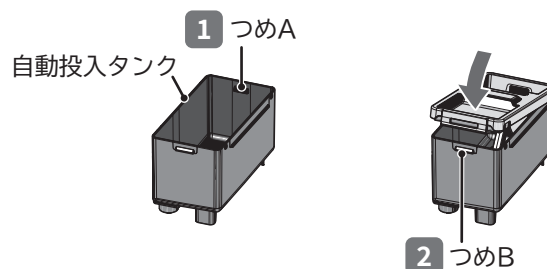


9 タンクふたを自動投入タンクに取り付ける

- 自動投入タンクのつまめAにタンクふたの凹部を取り付ける
- 自動投入タンク背面のつまめBにタンクふたのつまみを「カチッ」と音がするまで押して取り付ける

タンクふたの正面と背面を上から押して、浮き上がっていないことを確認してください。

タンク背面図



10 透明ふたを取り付ける

開閉動作がスムーズにできることを確認してください。

11 洗濯機に液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクを取り付ける

取り付けていないと、運転中に自動投入がされず、液体洗剤・柔軟剤が液漏れする原因になります。

12 洗剤投入ふたを取り付け、ふたを閉める

洗剤投入ふたの突起Bを取り付けてから、突起Aを取り付けてください。

自動投入経路洗浄

液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部のお手入れのあと、自動投入経路のお手入れをしてください。

お願い

お手入れを行うときは、ドラム内に衣類を入れないでください。

1 水栓を開ける

2 液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクの透明ふたを開けて、液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンク内にお湯(約40℃)を入れる

液面が「タンクふたの底面」を超えないように入れてください。

3 透明ふたを閉める

4 ① を押して、電源を入れる

電源 切/入

5 洗い を3秒以上押す

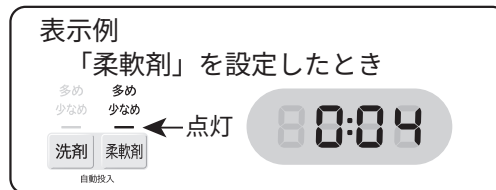
6 洗剤 または 柔軟剤 を押して、時間を選ぶ

押すごとに表示が切り替わり、[少なめ][多め]と本体正面表示部に時間が表示されます。

自動投入経路のお手入れは同時に行うことはできません。片方ずつお手入れをしてください。

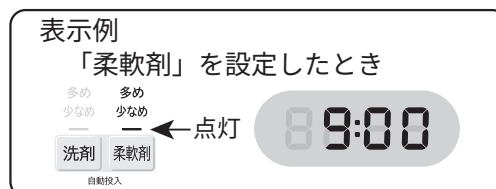
自動投入を継続して使用している場合

「4分」を設定する



自動投入を継続して使用していない場合

「9時間」を設定する



7 ➡ を押す

スタート/一時停止
(決定)

上記設定した時間が経過したあと、「ピー」と音が鳴り、自動で電源が切れます。

お願い

お手入れ後に液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを取り出して、残った水を捨ててから液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンク内やタンク取付部周辺を柔らかい布で完全にふき取ってください。

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、お知らせ表示「C01」が表示された場合、お手入れをしてください。水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓を閉める

2 を押して、電源を入れる

電源 切/入

3 を押して、[洗濯]を選ぶ

切替
モード/時分
時計(長押し)

4 の または を押して、「槽洗浄11時間」コースを選ぶ

コース

※給水ホースの中に残った水がすぐに抜けるためです。

5 を押して、約10秒間運転する

スタート/一時停止
(長押し)

給水が始まり、給水ホースの中に残った水がドラム内に流れ込みます。

6 を押して、運転を一時停止する

スタート/一時停止
(長押し)

7 を押して、電源を切る

電源 切/入

水抜きが完了します。

8 ユニオンナットを矢印方向に回して、給水ホースを外す

給水ホースの中に残った水が流れてくることがあります。

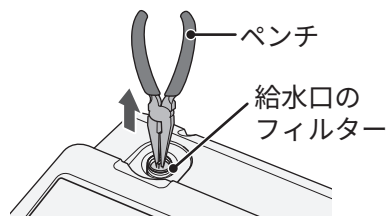
給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、
ぞうきんなどで水を受けてください。



9 給水口のフィルターに詰まったごみを歯ブラシなどで取り除く

給水口のフィルターをペンチなどで取り外してお手入れをしてください。お手入れが終わったら、忘れずにフィルターを元の位置に戻してください。

取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。



10 給水ホースを給水口に取り付ける →(据付説明書P.17)

お願い

給水ホースを取り付ける場合は、ユニオンナットと給水口の傾きがないようにしっかり取り付けてください。つぎてを回して追い締めをしないでください。パッキンのめくれにより水漏れの原因になります。

排水ホース・排水口・排水トラップ

注意

- ・お知らせ表示「C02」が表示されたとき、ドラム内に水が残っていることがあります。
糸くずフィルターを取り外すと、水があふれたり、残った水が流れ出る場合があります。
糸くずフィルターの下に洗面器などの容器を置いてお手入れをしてください。→(P.51)

月に一度を目安にお手入れをしてください。

また、ニオイが気になる場合、乾燥時間が長い、乾きがわるい場合、お知らせ表示「C02」や「C18」が表示されたときにもお手入れをしてください。

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する

参照 脱水運転(1分)で排水する →(P.42)

2 排水ホースを排水口から外す

排水ホースの中に残った水が流れてくる場合があります。

排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで受けてください。

3 排水ホースの中や排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

4 排水ホースを排水口に差し込む

5 脱水運転して排水されることを確認する

お手入れをしても排水されない場合や、再びお知らせ表示「C02」や「C18」が表示されるときは、

お買い上げの販売店または、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.87)

ドラムのお手入れをする

洗濯槽の洗浄(槽洗浄コース)

洗濯槽の洗浄を行うコースです。

お手入れ時期とコースの選びかた

お手入れ時期	コース	運転内容	洗濯槽クリーナー
ドラムの汚れやニオイが 気になるとき 乾燥容量オーバー 槽洗浄クリーナー 標準 手造り スチーム 槽洗浄 スリット確認 運転見直し中 低騒音 おしゃれ着 除菌プラス 槽洗浄 お手入れおすすめ 水栓開確認 おいそぎ 毛布 らくメンテ洗浄 (点滅)	槽洗浄 11時間	ドラム内の汚れを時間をかけて念入りに洗浄し、温風で乾燥します。	防食剤配合塩素系漂白剤 日立純正洗濯槽 クリーナーSK-750 (別売り部品)→(P.84)  洗浄力が高く、目立つ 汚れにおすすめです。
3～4か月に1回程度の 定期的なお手入れのとき 乾燥容量オーバー 槽洗浄クリーナー 標準 手造り スチーム 槽洗浄 スリット確認 運転見直し中 低騒音 おしゃれ着 除菌プラス 槽洗浄 お手入れおすすめ 水栓開確認 おいそぎ 毛布 らくメンテ洗浄 4h (点滅)	槽洗浄 4時間 (らくメンテ洗浄)	ドラム内と乾燥経路の汚れや糸くずを洗浄し、温風で乾燥します。	衣料用塩素系漂白剤 (「ハイター」など)または 洗濯槽用塩素系漂白剤 
ドラムの汚れや糸くずを 短時間で洗い流したいとき 乾燥容量オーバー 槽洗浄クリーナー 標準 手造り スチーム 槽洗浄 スリット確認 運転見直し中 低騒音 おしゃれ着 除菌プラス 槽洗浄 お手入れおすすめ 水栓開確認 おいそぎ 毛布 らくメンテ洗浄 0:15 (点滅)	槽洗浄 15分	ドラム内の汚れや糸くずを短時間で洗い流します。	洗濯槽クリーナーは 使用しない 

お願い

お知らせ表示[お手入れおすすめ]は、運転回数やホコリ・糸くず・汚れの状態に応じて、自動的に表示されます。

洗濯槽クリーナー使用上の注意(換気をする)

- 洗濯槽クリーナーや各種漂白剤を使用する前に、表示されている使用上の注意や使用量を確認してから使用してください。
- 使用量が表示されていない場合は、約200 mLを使用してください。
- 酸素系洗濯槽クリーナーは使用しないでください。
使用すると、ドラム内に汚れが残る場合があります。



- 酸素系漂白剤や台所用漂白剤は使用しないでください。
泡が多量に発生し、機器の故障や水漏れの原因になります。
- 洗濯槽用塩素系漂白剤でも、種類によっては槽内に白いカスが残ることがあります。
白いカスが出た場合は、湿った布でふき取れば問題ありません。
- 白いカスを残したくないとき、衣料用塩素系漂白剤(ハイターなど)または日立純正洗濯槽クリーナーSK-750(別売り部品)を使用してください。

槽洗浄11時間コース/槽洗浄4時間コース/槽洗浄15分コース

運転するときは、ドラム内に衣類を入れないでください。

- 洗濯槽クリーナーなどは、運転開始前に入れないでください。
- ドラム内に約3 L以上の水が残った状態でスタートを押すと、排水したあとに運転を開始します。

1



を押して、電源を入れる

電源 切/入

2



を押して、[洗濯]を選ぶ

切替
モード/時分
時計(長押し)

3



を押して、

「槽洗浄」コースを選ぶ

押すたびに本体正面表示部の時間が切り替わります。

表示例

槽洗浄11時間

槽洗浄4時間

槽洗浄15分

11:11

04:00

00:15

4



を押して、運転する

スタート/一時停止
(速)

給水を開始します。

槽洗浄11時間コース/槽洗浄4時間コースの場合

5

お知らせ表示[槽洗浄クリーナー]が点滅したら、ドアを開ける

点滅状態で12時間放置すると自動で電源が切れます。

表示例

[槽洗浄クリーナー]が点滅

乾燥容量オーバー 槽洗浄クリーナー

フィルター確認 運転見直し中

お手入れおすすめ 水栓開確認

6

日立純正洗濯槽クリーナー(日立純正)または衣料用塩素系漂白剤を、ドラム内に直接入れる

ドラム以外の洗濯機各部に付着したときは、すぐにふき取ってください。

7 ドアを閉め を押して、運転する

スタート/一時停止
(決定)

表示例

スタート直後

残り時間「9時間59分」

終了

11:00



9:59



88:88

スタート直後から終了まで1分ごとに減っていきます。

8 運転終了後に、糸くずフィルターのお手入れをする →(P.51)

槽洗浄15分コースの場合

5 約15分でお手入れ終了

6 お知らせ表示[フィルター確認]が点灯したら、
糸くずフィルターのお手入れをする →(P.51)

糸くずフィルターを外すと自動で電源が切れます。

表示例

[フィルター確認] が点灯

乾燥容量オーバー 槽洗浄クリーナー

フィルター確認 運転見直し中

お手入れおすめ 水栓開確認

洗濯槽の乾燥(槽乾燥コース)

槽乾燥は、ドラム内を温風で乾燥させるコースです。
定期的に槽乾燥を行うことで、洗濯槽のカビの発生を防止します。

運転時間	運転内容	洗濯槽クリーナー
1時間	ドラム内を温風で乾燥させます。	洗濯槽クリーナーは使用しない

1 水栓を開ける

 を押して、電源を入れる
電源 切/入

2 を押して、[乾燥]を選ぶ

3 の または を押して、「槽乾燥」コースを選ぶ

4 ドアを閉め を押して、運転する

表示例

残り時間「1時間」

終了

残り時間表示後、終了まで
1分ごとに減っていきます。

お知らせ表示

よくあるご質問はこちら



お知らせ表示されたとき(「C〇〇」など)

お知らせが表示されたまま12時間以上放置すると、自動で電源が切れ、お知らせ表示も消えます。その後、時計機能をお使いの場合は時計のみ表示されます。

「C〇〇」お知らせは、お客様で対処できる内容のお知らせ表示です。
お知らせ表示の内容と対処方法を確認してください。
繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。→(P.87)

お知らせ表示と内容	直しかた
 と 水栓開確認 給水時間が 長くなっています	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止 ●水栓を開けてください。 ●給水口のフィルターのお手入れをしてください。→(P.58) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.83)  スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
 と フィルター確認 排水時間が 長くなっています	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止 ドラム内や排水ホースの中に水が残っている場合があります。脱水運転をして排水されたことを確認したあと、下記を行ってください。 ●糸くずフィルターのお手入れをしてください。→(P.51) - 糸くずフィルターを外すと、内部に残った水が流れてくる場合があります。 - 糸くずフィルターの下に洗面器などの容器を置いてください。 ●排水ホース・排水口・排水トラップのお手入れをしてください。→(P.59)  スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
 衣類が片寄っています	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止 衣類の片寄りを直してください。 ●ドアを開けて、洗濯物の絡まりをほぐして広げてください。 - 大物や厚手の洗濯物が1枚の場合や、大きな洗濯ネットが1つの場合は片寄りやすくなります。 - 洗濯物を2〜3枚追加してください。  スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
 と 水栓開確認 乾燥時間が 長くなっています	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止 ●水栓が開いていることを確認してください。 ●排水ホース・排水口・排水トラップが詰まっていないことを確認してください。→(P.59) ●洗濯槽内に糸くず・ホコリがたまっている可能性があります。「槽洗浄15分」コースを運転してください。→(P.61)  スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
 ドアロックが 解除されません	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止 ●ドアが閉まっていることを確認してください。 ●洗濯物を入れ過ぎている場合は、減らしてください。 ●繰り返し表示される場合は、電源を切り、10分程度おいてから確認してください。  スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
 振動センサーが 誤動作しています	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止 ●振動センサーが外来ノイズなどで誤動作している可能性があります。電源プラグを抜いてください。 1分程度おいてから電源プラグを差し込んでください。  スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート

お知らせ表示と内容	直しかた		
80:16 と フィルター確認 糸くずフィルターが 正しく取り付けられて いません		●糸くずフィルターが外れています。 糸くずフィルターカバーを開けて、糸くずフィルターの つまみを右に「カチッ」と音がするまで回してください。 →(P.51)	 スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
80:18 モータの負荷が 大きくなっています	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止	●洗濯物を入れ過ぎている場合は、減らしてください。 ●排水異常や泡が多量に発生しているときは、一度すすぎを行い 脱水してください。→(P.42) ●排水ホース・排水口・排水トラップのお手入れをしてください。 →(P.59)	 スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
80:19 と 乾燥容量オーバー 洗濯物の量が 多過ぎます	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止	●洗濯物の量を減らしてください。 洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります。 洗濯物がぬれている場合は、脱水してください。→(P.42) ●「槽洗浄」コース運転時は、洗濯物を取り出してください。	 スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
80:20 基板の負荷が 大きくなっています	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止	●洗濯物を入れ過ぎている場合は、減らしてください。 ●洗濯物が絡まっている場合は、ほぐしてください。 ●排水異常や泡が多量に発生しているときは、一度すすぎを行い 脱水してください。→(P.42) ●タコ足配線をしない、延長コードを使用しないでください。	 スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
ドア開閉確認 ドアが開いています	 スタート/一時停止 (決定) を押して 一時停止	●ドアを閉めてください。 ●洗濯物を入れ過ぎている場合は、減らしてください。	 スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
水栓開確認 水栓が開いていること を確認してください		●電源を入れると点灯します。 水栓が開いていることを確認してください。 (運転が開始すると消灯します) ●洗濯や乾燥運転中に点滅する場合があります。 (乾燥運転中も冷却・除湿のために水道水を使用するため、 水栓が閉まっていると衣類が乾きません。 水栓を開けて運転してください)	
フィルター確認 運転終了後、 糸くずフィルターの お手入れを してください		ドラム内や排水ホースの中に水が残っている場合があります。 脱水運転をして排水されたことを確認したあと、下記を 行ってください。 ●糸くずフィルターのお手入れをしてください。→(P.51) 糸くずフィルターを外すと、内部に残った水が流れてくる 場合があります。 糸くずフィルターの下に洗面器などの容器を置いてください。 糸くずフィルターのお手入れをしても、お知らせ表示される 場合は排水口や排水トラップのお手入れをしてください。 →(P.59) ●糸くずフィルターや排水口、排水トラップが詰まっていない場合 でも、「槽洗浄15分」コースの運転終了後、または各運転を 15回するたびにお知らせ表示されます。	 電源 切/入 を押して 電源を切る

お知らせ表示

お知らせ表示と内容	直しかた
らくメンテ洗浄 「槽洗浄4時間 (らくメンテ洗浄)」 コースでのお手入れ 時期に点滅します	●「槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)」コースを運転してください。 →(P.60~62) ●ドラム内に加え乾燥経路を洗浄して、温風で乾燥します。 ([乾燥]運転時の効率低下を抑制します)
お手入れおすすめ 「槽洗浄」コースでの お手入れ時期に 点滅します	●お手入れ時期に[槽洗浄]と同時に点滅します。 本体正面表示部に「0:15」または「4h」が同時に点滅する場合があります。 表示に従って、「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.60~62) ●洗濯槽内の糸くずやホコリをきれいに洗い流します。
槽洗浄クリーナー 「槽洗浄」コース運転 中、槽洗浄クリーナー (洗濯槽クリーナー)を 投入するタイミングを お知らせしています	●点滅中にドアを開けて、洗濯槽クリーナーをドラム内に 直接入れてください。 [槽洗浄クリーナー]の表示が点滅状態で 12時間放置すると、自動で電源が切れます。 ドアを閉めて  スタート/一時停止 (決定) を押して 再スタート
残量少	●液体洗剤・柔軟剤を補充してください。 [残量少]を表示したまま、液体洗剤・柔軟剤を1週間以上タンクに 補充しなかったときや、液体洗剤・柔軟剤の種類を変えるときは、 液体洗剤タンクや柔軟剤タンク・タンク取付部のお手入れを してください。→(P.55、56)

8 FOO

電源を切り、10分程度おいてから電源プラグを抜き差ししても「F○○」が表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。→(P.87)

お困りのとき

洗濯物の仕上がり

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください
①	洗剤残りがあ (白いものが 残る)	洗濯物の量を減らしてください。
		洗剤を直接ドラムに入れていませんか。 ・手動投入口に入れてください。
		洗剤の種類を粉末から液体洗剤に変更することをおすすめします。
		粉石けん(天然油脂)を使用していませんか。 ・粉石けん(天然油脂)は使用できません。使用すると故障や水漏れの原因になります。
		自動投入量を[多め]に設定していませんか。 ・液体洗剤・柔軟剤を入れ過ぎると、溶け残りにより白いシミが残る場合があります。 自動投入量を[少なめ]に設定してください。→(P.19)
		すすぎ回数が少な過ぎませんか。 ・すすぎが不十分なとき、洗剤が残ることがあります。すすぎ回数を増やしたり、 「注水すすぎ」を設定してしっかりすすいでください。→(P.42)
②	洗濯物の糸くずが 気になる	色の濃い衣類や糸くずが気になる衣類は、裏返すか洗濯ネットに入れて洗濯してください。 また、タオルやバスタオルなどとは分けて洗濯してください。
		すすぎ回数を増やしたり、「注水すすぎ」に設定すると糸くずの付着を抑えることができます。→(P.42)
		ドラム内部にたい積した糸くずなどの固形汚れにより、洗濯物に糸くずが付着することがあります。 下記のお手入れによって、糸くずの付着を抑えることができます。 ・糸くずフィルターのお手入れ→(P.51) ・ドラムのお手入れ→(P.53) ・ドアガラスやパッキンのお手入れ→(P.53)
③	汚れ落ちがわるい	洗濯物を入れ過ぎていませんか。 ・洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちがわるくなります。 洗濯物の量を減らしてください。
		粉末洗剤や液体洗剤をドラム内に直接入れていませんか。 ・洗剤量は表示に従って適量を入れてください。→(P.23) 少な過ぎても多過ぎても効果が発揮されません。適量を守ってください。
		自動投入を設定している場合、使用している液体洗剤・柔軟剤に合わせた基準量を設定していますか。 汚れ落ちがわるい場合は、下記をお試してください。 ・自動投入量を[多め]に設定する→(P.19) ・AIお洗濯を使う→(P.39)
		液体洗剤を自動投入タンクに入れたまま長期間放置すると、汚れ落ちがわるくなる場合があります。→(P.55、56)

こんなときは		ここを確認してください
④	衣類のニオイや黒ずみ、黄ばみが気になる	お買い上げ直後は、洗濯機に使われているゴムやプラスチックのニオイが衣類に移る場合があります。使用するにつれてニオイはなくなっていきます。 なお、ニオイの感じかたには個人差があります。
		洗剤・柔軟剤を入れ過ぎていませんか。 ・入れ過ぎると石けん成分や目に見えない汚れの蓄積によりニオイ、黒ずみ、黄ばみの原因になります。→(P.21) ・洗剤は表示に従って適量を入れてください。
		洗濯終了後、ぬれた洗濯物をドラム内に入れたままにしていますか。 ・ニオイの原因になるため、運転終了後、早めに取り出してください。
		定期的にドラムのお手入れをしていますか。 ・定期的に「槽洗浄」コース運転でドラムのお手入れを行ってください。→(P.60～62)
		繰り返しの洗濯で、柔軟剤や石けんかすなどが衣類やドラムに蓄積し、ニオイや黒ずみ、黄ばみの原因になることがあります。 これらは洗剤・柔軟剤の種類を変えたり、漂白剤を併用することで改善することがあります。 【自動投入を使用しない場合】 ・中性洗剤をお使いの場合は、弱アルカリ性の液体合成洗剤をお試ください。 ・消臭、抗菌などの効果が記載されている洗剤をお試ください。 ・衣料用の酸素系漂白剤(粉末タイプ・アルカリ性)の併用をお試ください。 【自動投入を使用する場合】 ・自動投入の液体洗剤や柔軟剤の基準量の設定が、お使いの液体洗剤や柔軟剤の使用量の目安に合っているか確認してください。→(P.18) ・自動投入の洗剤量を[多め]に設定してください。→(P.19) ・消臭、抗菌などの効果が記載されている洗剤をお試ください。 ・衣料用の酸素系漂白剤(粉末タイプ・アルカリ性)の併用をお試ください。 使用する前に、表示されている使用上の注意や使用量を確認して、正しく使用してください。
		すすぎ回数を増やす、または「注水すすぎ」を設定してください。→(P.42)
		「洗い」の時間を長く設定してください。→(P.42)
		排水口付近のニオイが洗濯物に移ることがあります。 ・別売り部品の排水トラップなどの設置をおすすめします。 設置には排水や配管などの工事が必要です。→(据付説明書 P.20)
⑤	色移りや変色が気になる	色の濃い洗濯物や色移りしやすいものは、分けて洗ってください。
⑥	洗濯物がゴワゴワする	衣類を持ち上げて落下させるたたき洗いでは、タオルなどのパイルが寝るため、ごわついた仕上がりになることがあります。 また、毛足の長い衣類もごわついた仕上がりになることがあります。 下記をお試ください。 ・自動投入を設定している場合は、柔軟剤の自動投入量を[多め]に設定する→(P.19) ・[乾燥]運転を「30分」運転する→(P.34) ・「スチームアイロン」コースを運転する→(P.37)
⑦	柔軟剤の効果がでない	自動投入の設定を解除していませんか。 ・設定を解除していると、柔軟剤は自動投入されません。 再設定をしてください。→(P.19)
		自動投入を使用している場合、[残量少]の表示がされたまま放置すると、柔軟剤タンクが空になり、柔軟剤が自動投入されなくなることがあります。 柔軟剤タンクをお手入れしてから、新しい柔軟剤を補充してください。→(P.55～57)

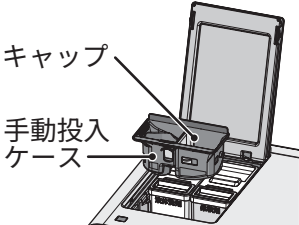
こんなときは		ここを確認してください
8	乾きがわるい	洗濯物を入れ過ぎていませんか。 ・洗濯物を入れ過ぎると、乾きがわるくなる場合があります。 洗濯物の量を減らしてください。
		洗濯物をネットに入れていませんか。 ・洗濯ネットに入れたまま乾燥を行うと、衣類が広がらず、乾き不足、乾きムラ、シワの原因になります。
		[乾燥容量オーバー]の表示がされていませんか。 ・洗濯物の量が多過ぎると、乾きがわるくなります。 洗濯物の量を減らしてください。
		洗濯物が絡まっていますか。 ・洗濯物が絡まっていると乾きがムラになります。 脱水運転後に絡まりをほぐしてから[乾燥]運転をしてください。
		手洗した洗濯物を[乾燥]運転する場合は、十分に脱水してください。 ・脱水が不十分なときは、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了したりすることがあります。 ・「脱水具合」と「乾き具合」を「しっかり」に設定することで乾きがよくなる場合があります。→(P.46)
		洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていますか。 ・洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていると乾燥効率が低下して乾きがわるくなる場合があります。 槽洗浄を設定することをおすすめします。→(P.60~62) ・ドラムの汚れやニオイが気になるとき：「槽洗浄11時間」コース ・しっかりお手入れをしたいとき：「槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)」コース ・短時間でお手入れをしたいとき：「槽洗浄15分」コース
		水栓は開いていますか。 乾燥運転中も冷却・除湿のために水道水を使用するため、水栓が閉まっていると、衣類が乾きません。水栓を開けて運転してください。
		排水が詰まっていますか。 ・排水できないと正常に[乾燥]運転ができません。 糸くずフィルターと排水ホース・排水口・排水トラップのお手入れをしてください。 ・糸くずフィルターのお手入れ→(P.51) ・排水ホース・排水口・排水トラップのお手入れ→(P.59) それでも乾きがわるいときは、追加で[乾燥]運転をしてください。→(P.34)
		室温が低くありませんか。 ・室温が低いと乾きがわるくなる場合があります。 乾燥時間を延長してください。→(P.34)
9	洗濯ジワを抑えたい	洗濯物を入れ過ぎていませんか。 ・洗濯中に洗濯物が絡まることで発生しやすくなるため、「脱水具合」を「弱め」に設定してください。→(P.46)
10	乾燥ジワが気になる	洗濯物を入れ過ぎていませんか。 ・洗濯物を入れ過ぎるとシワになることがあります。 洗濯物の量を減らしてください。
		洗濯物をネットに入れていませんか。 ・洗濯ネットに入れたまま乾燥を行うと、衣類が広がらず、乾き不足、乾きムラ、シワの原因になります。
		洗濯物が絡まっていますか。 ・絡まったまま乾燥するとシワになることがあります。 [乾燥]運転の前に絡まりをほぐし、シワを伸ばしてから[乾燥]運転をしてください。
		シワを抑えることができます。 下記をお試しください。 ・「スチームアイロン」コースを運転する→(P.37) ・[乾燥]運転を「30分」運転する→(P.34) 生乾きの状態でつり干ししてください。

液体洗剤タンク・柔軟剤タンク(自動投入タンク)

こんなときは		ここを確認してください
⑪	自動投入されない	自動投入を設定していますか。 ・電源を入れても自動投入[洗剤][柔軟剤]が点灯しない場合は、自動投入が設定されていません。設定してください。→(P.19)
		自動投入タンクを取り付けていますか。 ・液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを正しく取り付けてください。→(P.55、56)
		「おしゃれ着」コースを運転していませんか。 ・「おしゃれ着」コースは、液体洗剤は自動投入されません。
		「洗い」なし運転をしていませんか。 ・「洗い」なし運転のとき、液体洗剤は自動投入されません。
		「すすぎ」なし運転をしていませんか。 ・「すすぎ」なし運転のとき、柔軟剤は自動投入されません。
		自動投入タンク内の液体洗剤・柔軟剤が固まっていますか。 ・自動投入タンク内に変質した洗剤成分が残っている場合があります。 自動投入タンクのお手入れをしてください。→(P.55、56) 自動投入タンクのお手入れをしても自動投入されない場合は、自動投入経路が詰まっているおそれがあります。 タンク取付部や自動投入経路のお手入れをしてください。→(P.57)
		[残量少]の表示がされているのに、洗剤・柔軟剤を補充せずに使用していませんか。 ・洗剤・柔軟剤を補充してください。→(P.17) [残量少]が表示されたまま長期間放置していた場合は、補充する前にタンクのお手入れをしてください。→(P.55～57)
⑫	自動投入の液体洗剤・柔軟剤が減らない	使用する液体洗剤・柔軟剤に合わせた基準量を設定していますか。 ・自動投入の基準量を正しく設定してください。→(P.18)
		自動投入タンクを取り付けていますか。 ・液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを正しく取り付けてください。→(P.55、56)
		液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部・自動投入経路のお手入れをしてください。→(P.55～57)
⑬	粉末洗剤・漂白剤を自動投入したい	粉末洗剤・漂白剤は自動投入できません。 手動投入口から「洗濯ごとに1回分の量」を入れてください。→(P.20)
⑭	使用する液体洗剤・柔軟剤の種類を変えたい	液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部・自動投入経路のお手入れをしてください。→(P.55～57) ・異なる種類の液体洗剤・柔軟剤を混ぜると、自動投入タンク内で固まり、溶け残りや汚れ落ちがわるくなります。
⑮	洗濯中に衣類を追加した場合、液体洗剤・柔軟剤も追加してよい？	自動投入では、適量を計量して洗剤・柔軟剤を自動で投入します。 そのため、運転途中に衣類を追加すると、洗浄効果や仕上がりに影響することがあります。 追加する衣類が1 kg程度(綿素材のTシャツ約4枚)までであれば、そのまま運転を続けることができます。 なお、運転途中での洗剤の追加は、泡が多量に発生するおそれがあるため、おすすめしません。

こんなときは		ここを確認してください
16	自動投入設定時、誤って手動投入した	洗剤・柔軟剤の入れ過ぎになります。 泡が多量に発生したり、運転時間や使用水量が増える場合があります。 - 投入後、すぐに気づいたときは、一度電源を切って自動投入の設定を解除したあと、運転を再開してください。 - 運転スタート後、給水が始まってしまった場合は、「すすぎ回数」を3回に増やして運転してください。

洗剤ケース(手動投入ケース)

こんなときは		ここを確認してください
17	手動投入ケースに 水が残っている	手動投入ケース内にあるキャップが外れていませんか。 ・キャップを手動投入ケースに「カチッ」と音がするまで取り付けてください。→(P.54) 
		柔軟剤などの蓄積による汚れが付着していませんか。 ・付着していると、サイホン現象が働かず水が残ることがあります。手動投入ケースの「キャップ内側」や「円筒内部」など、細かい部分は綿棒などでお手入れをしてください。→(P.54)
		洗濯機が傾いて据え付けられていませんか。 ・傾いていると、水が残る場合があります。天面对角コーナーを交互に押して、ガタつきがないことを確認してください。→(据付説明書 P.14)

本体(ドア)

こんなときは		ここを確認してください
18	ドアが開かない	電源を入れ、ドアロックとチャイルドロックの表示を確認してください。→(P.12)  と  点灯中は、ドアがロックされて開きません。 ・運転を途中で停止させた場合や電源を切った場合、ドアがロックされたままの状態が運転が終了します。一時停止をしてください。 ・チャイルドロックを解除してください。 ・ドラム内に水が残っている場合、脱水運転(1分)で排水してください。  と 高温 点灯中は、ドアがロックされて開きません。 ・乾燥運転を途中で停止させた場合や電源を切った場合、ドラム内が高温のため、冷却運転を約1～25分行います。冷却運転後、ドアを開けられます。
19	ドアが閉まらない	洗濯物が挟まっていませんか。 ・洗濯物を取り除いてください。
20	ドアや ドアパッキンに 糸くずが付着する	乾燥運転中に発生した糸くずやホコリが、ドアガラスやドアパッキンに付着することがありますが、異常ではありません。 付着が気になる場合は、柔らかい布でふき取ってください。 糸くずやホコリが多く付着したまま使用すると、水漏れや乾燥不足、洗濯物への糸くず付着の原因となることがあります。
21	ドアガラスから 水滴が垂れる	運転終了後にドアを開けたとき、ドアのガラスから水滴が垂れる場合があります。 柔らかい布でふき取ってください。

本体(給水/排水/ニオイ)

こんなときは		ここを確認してください
22	給水ホースから水漏れする	水栓のねじやワンタッチつぎでの緩み、さびや傷などがあると水漏れに至るおそれがあります。→(据付説明書 P.15)
		経年劣化の場合は、水道工事店に依頼してください。
23	排水口の周りがぬれている (泡立ち・ぬれている)	排水ホースは正しく接続されていますか。 ・正しく設置されていることを確認してください。→(据付説明書 P.11、12)
24	洗濯機のニオイが気になる (ゴムなどのニオイ)	お買い上げ直後は、洗濯機に使われているゴムやプラスチックのニオイがする場合があります。使用するにつれてニオイはなくなっていきます。 ニオイの感じかたには個人差があります。
25	ドラムからニオイがする	定期的にお手入れを行っていますか。 ・定期的に「槽洗浄11時間」コース運転でお手入れを行ってください。→(P.60～62)
		排水口に糸くずなどがたまっていませんか。 ・排水ホース・排水口・排水トラップのお手入れをしてください。→(P.59)
26	排水口からニオイがする	ニオイが気になるときは別売り部品の排水トラップなどの設置をおすすめします。 設置には排水や配管などの工事が必要です。→(据付説明書 P.20)
27	スタートボタンを押すと排水される	ドラム内に約3 L以上の水が残った状態でスタートを押すと、排水したあとに運転を開始します。 故障ではありません。
28	一時停止をしたとき、水がドラム内に出てくる	洗濯機の配管経路に残った水が出てくる場合があります。 故障ではありません。

本体(糸くずフィルター)

こんなときは		ここを確認してください
29	糸くずフィルターに糸くずがたまらない	洗濯物の量や布質により、糸くずの発生量が少ない場合があります。異常ではありません。
30	糸くずフィルターに泡が残っている	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ・洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生してしまうため、泡が残ることがあります。 洗剤は適量を入れてください。→(P.23)
		すすぎ水が柔軟剤を含むことで泡立つことがあります。異常ではありません。
31	初めて使用するのに、ドラムや排水ホース、糸くずフィルターなどがぬれている	工場出荷時の動作確認や、設置時の試運転で使用した水が残っていることがあり、そのためぬれている場合があります。異常ではありません。

洗濯・乾燥

こんなときは		ここを確認してください
32	運転途中で止まっている・運転途中で電源が切れる	ドラムを回転させるモーターが規定値以上の温度になると、安全のため電源が切れます。1時間ほどお待ちいただくと、温度が下がります。再度運転してください。
		電源プラグが抜けていませんか。 ・電源プラグを根元まで差し込んでください。
33	運転中、靴下やハンカチがドアの内側とパッキンの間に挟まる	洗濯を行うときは、靴下やハンカチなどの小物類を洗濯ネットに入れてください。 乾燥を行うときは、洗濯物の量を減らしてください。
34	洗い・すすぎの途中で給水する	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ・洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生してしまうため、排水や給水をする場合があります。洗剤は適量を入れてください。→(P.23)
		自動投入の設定を解除せず、手動投入していませんか。→(P.19)
35	洗い動作中にドラムが回転していない	洗濯物が片寄っていると、補正するため少しの間ドラムの回転が止まる場合があります。異常ではありません。
36	洗い動作中に排水する	室温が高い状態で連続運転していませんか。 ・室温が高い状態で連続運転すると、洗い動作中に洗いの水を一時排水する場合があります。異常ではありません。
37	すすぎ運転が設定回数より多い	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ・洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生してしまうため、排水や給水をする場合があります。洗剤は適量を入れてください。→(P.23)
		自動投入の設定を解除せず、手動投入していませんか。→(P.19)
		洗濯物の片寄りを直すために、すすぎを追加することがあります。異常ではありません。
38	すすぎ水が白く濁っている、すすぎ水に泡が見える	衣類に含まれる水分が脱水時に勢いよく飛散すると、細かな気泡が発生し、すすぎ水が白く濁って見えることがあります。 また、すすぎ水に柔軟剤が含まれている場合は、泡立つことがあります。異常ではありません。
39	脱水が不足していると感じる	脱水運転時の振動や音を抑えて運転することがあります。 ・追加で脱水運転を行い、次回以降、脱水時間を長く設定してください。→(P.42) それでも脱水が不十分な場合は、「脱水具合」を「しっかり」に設定してください。→(P.46)
40	運転終了後に、ドラムの内側に洗濯物がはりつく	洗濯物の量が少なくありませんか。 ・洗濯物の量を増やして運転してください。
41	乾燥運転中に水を使用している	洗濯物から出た湿気を水で冷やし、水分に変えて排出するため、乾燥運転中は水道水を使用します。 水栓を開けたまま運転してください。

洗濯・乾燥(運転時間)

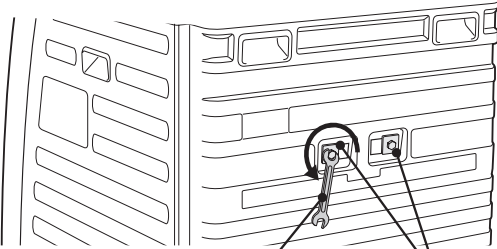
こんなときは		ここを確認してください
42	運転時間が長い	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ・泡が多量に発生して、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分運転時間が長くなります。
		自動投入を設定していませんか。 ・液体洗剤・柔軟剤の自動投入動作や、自動投入経路洗浄動作のため、運転時間が長くなる場合があります。
		脱水運転中に洗濯物の片寄りが起きていませんか。 ・自動で片寄りを修正するため運転時間が長くなります。 お知らせ表示「C04」が表示されたら、一時停止を押して片寄りを直してください。
		予約した運転終了時刻に運転が終わらないことがあります。 ・洗濯物の量や布質、給水量などによって運転時間が変わるため、終了時刻が前後する場合があります。
43	乾燥時間が長い	洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていないですか。 ・乾燥効率が低下して乾燥時間が長くなります。 槽洗浄を設定することをおすすめします。→(P.60~62) ・ドラムの汚れやニオイが気になるとき：「槽洗浄11時間」コース ・しっかりお手入れをしたいとき：「槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)」コース ・短時間でお手入れをしたいとき：「槽洗浄15分」コース
		[乾燥容量オーバー]の表示がされていませんか。 ・洗濯物の量が多過ぎると、運転時間が長くなります。 洗濯物の量を減らしてください。
		室温が低すぎたり(5℃以下)/高すぎたり(30℃以上)しませんか。 ・室温が低すぎたり、高すぎたりすると、乾燥温度を調整するため乾燥時間が長くなります。
		給水の温度が高くないですか。 ・給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下して乾燥時間が長くなります。
		排水されていますか。 ・排水されていないと、正常に[乾燥]運転ができません。 排水ホース・排水口・排水トラップのお手入れをしてください。→(P.59)

表示

こんなときは		ここを確認してください
44	時計の設定がわからない	「現在時刻の合わせかた」を確認してください。→(P.45)
45	時刻がずれる	お住まいの地域やご契約の電力会社によって時刻のずれが大きくなる場合があります。気になる場合は定期的に時刻を合わせてください。→(P.45)
		電源プラグがコンセントに差し込まれていないときは、時計の動作は停止します。
		停電時には時計の動作は停止します。 ・時刻を合わせる場合は、「現在時刻の合わせかた」を確認してください。→(P.45)
46	時計表示の明るさを変えたい	「明るさを調整する」を確認してください。 ・時計表示をOFFにすることもできます。→(P.44)
47	表示部がくもる	ドラムが温められ、蒸気や湿気で表示部がくもることがあります。 くもりが消えるまでしばらくお待ちください。
48	洗剂量(目安)が多めに表示される	洗濯物が湿気を多く含んでいる/ぬれている/厚手ではありませんか。 ・洗濯物の量が多めに自動計測されるため、洗剂量(目安)が多めに表示されます。
49	洗剂量(目安)が少なめに表示される	洗濯物の片寄りが大きい/洗濯物が絡まっている/化繊・ポリエステルなどが多くありませんか。 ・片寄ったり、絡まったりしていると、洗濯物の量が少なめに自動計測されるため、洗剂量が少なめに表示されます。 ・化繊・ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。
50	表示が遅い・表示されない	洗濯量の自動計測には、約30秒～2分かかります。
		運転を中断していませんか。 ・中断すると、ドラム内に水が残ります。水が残っていると自動測定されないため洗剂量は表示されません。 脱水運転(1分)で排水してから再度運転してください。→(P.42)
		・運転終了後、本体正面表示部に「End」と表示されます。 「End」表示中にドアを開けると、時計表示に切り替わります。
		・運転終了後または電源を切った後、時計表示されるまでに最大10秒程度かかる場合があります。
51	本体正面表示が点滅する	洗い、すすぎ、脱水運転中などに点滅します。異常ではありません。
52	脱水の設定時間より本体正面表示が長い	排水動作や洗濯物の片寄り補正動作などの時間が追加になるため、設定時間より長くなります。
		温風ほぐし脱水を設定すると、設定時間より長くなります。

こんなときは		ここを確認してください
53	残時間「1分」が長い	ドラム内の温度を下げる冷却運転を追加するため、時間が長くなります。
54	乾燥運転中、残時間が減らない	洗濯物の乾きが不十分なため、[乾燥]運転を自動で追加しています。 (1～2時間続くことがあります)
55	乾燥中に残時間が減る	洗濯物が早く乾いたと判断された場合、冷却運転に切り替わるため、残時間が急に短くなることがあります。
56	予約運転ができない	「現在時刻の合わせかた」を確認してください。→(P.45) ・予約設定はモードごとに、前回の予約設定時刻をメモリします。
57	注水が表示されていても注水しない	最終すすぎが注水になっていませんか。 ・注水すすぎの途中から柔軟剤を浸透させるため、注水を行いません。 異常ではありません。
58	乾燥容量オーバーが表示される	洗濯物の量が多過ぎます。 ・洗濯物の量を減らしてください。
59	お手入れおすめの表示が消えない	「槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)」コースを運転してください。→(P.60～62)
60	運転見直し中が表示される	衣類の片寄り修正中やAIお洗濯中、泡消し動作中、乾燥中の残時間を見直しています。
61	メロディを変えたい	「運転スタート音・終了音の設定」を確認してください。 ・運転スタート音・終了音の設定を変更することができます。→(P.43)
62	終了音がうるさい	「終了予告音の設定」を確認してください。 ・終了予告音の設定を変更することができます。→(P.43) 「音量を調整する」を確認してください。 ・メロディ音量を小さくしたり、OFFにすることができます。→(P.43)

音・振動

こんなときは		ここを確認してください
63	運転終了してもファンの音がする	送風ファンの動作確認のため送風運転をすることがあります。故障ではありません。
64	振動や騒音が気になる	輸送用ボルトが取り付けたまになっていませんか。 ・外してください。→(据付説明書 P.4)  スパナやモンキーレンチなど 輸送用ボルト
		洗濯機が傾いて据え付けられていませんか。 ・天面对角コーナーを交互に押して、ガタつきがないことを確認してください。→(据付説明書 P.14)
		洗濯物がドラムから飛び出し状態で脱水運転をしていませんか。 ・洗濯物の量が多過ぎると、飛び出して音がすることがあります。一時停止を押して、洗濯物の量を減らして運転してください。
		脱水運転時の振動や音を抑える「低振動モード」や[洗▶乾]運転時の振動や音を抑える「低速モード」にすると、軽減できます。→(P.47)
		予約運転設定後に「ブーン」という音が鳴りますが、基板冷却用のファンが動作する音で異常ではありません。しばらくすると動作は停止します。
		らくメンテの洗濯槽自動おそうじ工程では槽内に水を溜めて高速で回転させます。水流の音がしますが異常ではありません。
		構造上、ドラムを横に回転させるため、振動やガタガタ音がある場合があります。脱水の立ち上がり時に、洗濯物のバランスがくずれて発生するおそれがあります。異常ではありません。 また、床の状態や水を含みやすい衣類は振動が大きくなる場合があります。 運転中の音はこちら 

停電

こんなときは		ここを確認してください
65	停電した、ブレーカーが落ちた	ドアがロックされた状態で運転が停止します。復帰しても運転は再開されません。 ・ 停電復帰後、電源を入れて  が消灯するまでお待ちください。 ・ 運転途中で停止して、ドラム内に水が残っている場合は、脱水運転をして排水されたことを確認したあと、再度運転してください。 ・ 予約運転は取り消されます。再度予約運転を設定してください。

給水ホース・ドラムの水をぬく

(引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)

寒冷地での使用時や凍結のおそれがあるときは、洗濯機の後ろ側(上部)を毛布などで保温してください。

また、次の手順に従い、給水ホースおよびドラム内の水を抜いてください。

1 排水ホースが排水口に差し込まれていることを確認して、水栓を閉める

2  を押して、電源を入れる

電源 切/入

3  を押して、[洗濯]を選ぶ

切替
モード/時分
時計(長押し)

4  の  または  または  を押して、「槽洗浄11時間」コースを選ぶ

コース

※給水ホースの中に残った水がすぐに抜けるためです。

5  を押して、約10秒間運転する

スタート/一時停止
(決定)

給水が始まり、給水ホースの中に残った水がドラム内に流れ込みます。

6  を押して、運転を一時停止する

スタート/一時停止
(決定)

7  を押して、電源を切る

電源 切/入

8 給水ホースを外して、下に向ける

給水ホースの中に残った水が流れてくることがあります。

給水ホースの先にバケツなどの容器を置か、ぞうきんなどで水を受けてください。

9  を押して、電源を入れる

電源 切/入

10  を押して、[洗濯]を選ぶ

切替
モード/時分
時計(長押し)

11  の  または  または  を押して、「標準」コースを選ぶ

コース

12  を押して、脱水時間を「1分」に設定する

脱水
明るさ(長押し)

13  を押して、運転する

スタート/一時停止
(決定)

ドラム内と排水ホースの中に残った水が排水されます。

引っ越しをする際、液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内に液体洗剤・柔軟剤が残っていると液漏れや固まるおそれがあります。液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内のお手入れをしてください。→(P.55、56)

もしも凍結したとき

寒冷地や冬の寒い時期などに、運転が開始しないときは、本体内部が凍結しているおそれがあります。次の手順に従って対処してください。

1 給水ホースを外して、約40℃のお湯につける

2 約40℃のお湯を、ドラムに約5 L入れて、約10分間放置する

3 給水ホースをつないで、水栓を開ける

4  を押して、電源を入れる

電源 切/入

5  を押して、[洗濯]を選ぶ

切替
モード/時分
時計(長押し)

6  の  または  または  を押して、「槽洗浄11時間」コースを選ぶ

コース

7  を押して、放置する(給水弁を解凍します)

スタート/一時停止
(決定)

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(20分程度)

8  を押して、電源を切る(給水を止めます)

電源 切/入

9 手でドラムが回せることを確認する

回せればドラムの氷は溶けています。

10  を押して、電源を入れる

電源 切/入

11  を押して、[洗濯]を選ぶ

切替
モード/時分
時計(長押し)

12  の  または  または  を押して、「標準」コースを選ぶ

コース

13  を押して、脱水時間を「1分」に設定する

脱水
明るさ(長押し)

14  を押して、運転する

スタート/一時停止
(決定)

15 脱水運転が開始したら、排水ホースに耳を近づけて排水音を確認する

排水を確認できれば、解凍完了です。

排水が確認できない場合は、運転終了後、再び手順 **2** から操作をくり返してください。

別売り部品

パーツショップはこちら



部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

別売り部品	
「毛布」コースで洗濯をするとき お洗濯キャップ MO-F104	
糸くずフィルターが破損したとき 糸くずフィルター NET-KV8 (部品番号NET-KV8-001)	
洗剤ケースが破損したとき 洗剤ケース(手動投入ケース) (部品番号BD-SX130ML 025)	
液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクが破損したとき 液体洗剤タンク (部品番号BD-CX100P-001)	
柔軟剤タンク (部品番号BD-CX100P-002)	
洗濯槽の见えない部分に付着しやすい汚れなどが気になるとき 洗濯槽クリーナー SK-750 (防食剤配合塩素系漂白剤/750 mL)	

仕様



この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本体

型 式	BD-CX100PL/BD-CX100PR	電動機の定格消費電力	110 W (50-60 Hz)
電 源	100 V、50-60 Hz共用	電熱装置の定格消費電力	805 W (50-60 Hz)
標準洗濯・脱水容量	10 kg (乾燥状態での布質量)	定 格 消 費 電 力	1080 W (30 °C)
標準乾燥容量	5.5 kg (乾燥状態での布質量)	洗 濯 方 式	ドラム式
標準水量	38 L (洗濯「標準」コース)	水 道 水 圧	0.03~0.8 MPa {0.3~8 kgf/cm ² }
標準使用水量	10 kg 洗濯時 83 L (洗濯「標準」コース)	外形寸法	幅638 mm×奥行645 mm×高さ1039 mm
	5.5 kg 洗乾時 90 L (洗乾「標準」コース)	質 量	約68 kg



この J-Moss グリーンマークは、特定の化学物質 (鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE (ポリブロモジフェニルエーテル)) の含有率が JIS C 0950:2021 による基準値以下であることを示しています。
(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

試験結果

標準コース(洗濯～乾燥)の効果

試験方法	除菌方法	対象部分	試験結果	報告書 No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	標準コース (洗濯～乾燥)による	衣類に付着した菌	菌の減少率 99 %	北生発 2025_0253号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

除菌清潔プラスコースの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	除菌清潔プラス コースによる	衣類に付着した菌	菌の減少率 99 %	北生発 2025_0254号
洗濯物に付着させたウイルスの 抑制率測定	除菌清潔プラス コースによる	衣類に付着した ウイルス	ウイルスの抑制率 99 %	

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

洗濯槽自動おそうじの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書 No.
外槽・ドラムに取り付けた 菌付着プレートの菌の減少率測定	洗濯槽自動おそうじ による	外槽・ドラム	菌の減少率 99 %	北生発 2025_1252号
外槽・ドラムに取り付けた カビ付着プレートのカビの抑制率測定	洗濯槽自動おそうじ による	外槽・ドラム	カビの抑制率 99 %	北生発 2025_0252号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書(裏表紙)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.87)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用回数が一般家庭に比べて極端に多い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検 長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！		
	ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手) ●こげくさいニオイがしたり、 運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気をを感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●運転が途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、 電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。
		このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店、または下記「ご相談窓口」にご相談ください。

ご相談の前に「お困りのとき」をご確認ください。

また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」など各種情報をご覧いただけます。「日立家電品サポートページ」はこちら

※下記の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。



日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。

■LINE・チャット・メールをご利用のかたはこちら

オペレータの回答：9:00～17:00(月～金)

※自動応答は365日24時間運営しています

(LINE・チャットのみ)

詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。



■電話をご利用のかたはこちら

TEL 0120-3121-11

携帯電話 050-3155-1111(有料)

FAX 050-3135-2134(有料)

■受付時間：9:00～17:30(月～金)

※土曜・日曜・祝日、年末年始は休業

修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。

24時間、修理のご依頼ができる

「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理 Web 検索

TEL 0120-3121-68

携帯電話 0570-0031-68(有料)

FAX 0570-2006-57(有料)

■受付時間：9:00～18:00(月～土)

9:00～17:00(日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>



日立家電 部品 検索

- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えておかけ直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。



日立修理ご利用規約 検索

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※ URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。
また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りのとき」に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

1. 型式：製品本体の銘板を確認してください

2. 故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

日立電気洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、
製造打ち切り後 6 年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金 = 技術料 + 部品代 + 出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立電気洗濯乾燥機 保証書

出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1 年
※お客様	お名前 様 ご住所 〒 電話
※販売店	住所・店名 電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

【無料修理規定】

- 取扱説明書、洗濯機本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- (イ) 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。
- (ハ) この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

- ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。
- 離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ) 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 日立電気洗濯乾燥機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するご相談窓口」にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68

詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。